

平成 30 年度 木津川上流管内河川レンジャー会議

次 第

日時：平成 31 年 3 月 5 日 (火) 18:30～

場所：木津川上流河川事務所 3F 会議室

- 議事要旨
- 委員名簿

1. 平成 30 年度河川レンジャー活動報告
2. 平成 31 年度河川レンジャー年間活動計画の決定
3. 今後のスケジュール
4. その他

平成 30 年度 木津川上流管内河川レンジャー会議 議 事 要 旨

(開催要領)

開催日時：平成 31 年 3 月 5 日(火) 18:30～20:30

開催場所：木津川上流河川事務所 3F 会議室

(議事次第)

1. 平成 30 年度河川レンジャー活動報告
2. 平成 31 年度河川レンジャー年間活動計画の決定
3. 今後のスケジュール
4. その他

(出席者)

河川レンジャー：西河川レンジャー
池田河川レンジャー
池戸河川レンジャー

自治体：三重県伊賀建設事務所事業推進室流域課長
独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所管理課長
伊賀市建設部企画管理課長
名張市都市整備部道路河川室長

国土交通省：木津川上流河川事務所管理課長
木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長
木津川上流河川事務所名張川出張所長

(会議状況)

全体状況	議長挨拶	西座長進行
		
河川レンジャー説明状況①	河川レンジャー説明状況②	河川レンジャー説明状況③
		



(議事内容)

1. 開会

事務局より配布資料の確認ならびに出席者の紹介後、レンジャー会議議長より開催の挨拶が行なわれた。

2. 平成 30 年度河川レンジャー活動報告

西レンジャー会議座長より議事進行のもと、はじめに河川レンジャーより平成 30 年度活動報告が行われた。(資料-1)

続いて事務局より、平成 30 年度に活動で実施されたアンケート調査結果の報告が行われた。(資料-2)

本議題に関しての委員よりの主な意見は以下のとおり。

○池田レンジャーが取り組まれている忍者岳の登山について、たまたま天候が悪くなり、足元が悪くなってしまったということですが、私自身も登山を嗜むので、「山は楽しい」というだけではいざ何かあったときにリスクが非常に高い。たまたま天候が悪くなったことを好機と捉えていただき、参加者に指導していただいたことはよかった。

池戸レンジャーについては、様々な場所で防災活動体験をして 100 均の商品を使った防災グッズや工夫の紹介をされた。100 均は手軽に購入することができ、失敗しても後悔しないということが 100 均のよさである。それをうまく利用して地域や市民の皆様に紹介していただいております、また来年もこのような機会を利用して私たちも含めて地域の皆様を紹介していただければよいと思う。

西レンジャーの源流体験について、これはたまたま天候に恵まれずに中止にされたと説明がありましたが、日程の変更等は難しかったのか。

→夏休み中の活動であり、他の活動の予定も入っており難しかった。安全確保ということで、ヘルメットのレンタルをしているが当日のみのレンタルであり、再度レンタルするということができなかった。人数が少なければ持ち寄りという形もできたのかもかもしれないが、安全面及び前後の日程を考慮した結果、多くの方を集めての活動は難しいということで中止の判断をとった。

3. 平成 31 年度河川レンジャー年間活動計画の決定

西レンジャー会議座長の議事進行のもと、各河川レンジャーより、自身が計画実施する平成 31 年度の河川レンジャー年間活動計画(案)の説明が行われた。(資料-3)

本議題に関する委員よりの主な意見は以下のとおり。

○池戸レンジャーの「ダム見学会での防災活動体験」について、平成 30 年度にも実施されて好評であった。わざわざ人を集めるのではなく、イベントにこられた方に対して活動していただけて非常にありがたい。平成 31 年も継続して行っていただきたい。

審議の結果、平成 31 年度河川レンジャー年間活動計画は承認された。

4. 今後のスケジュール

西レンジャー会議座長の議事進行のもと、事務局より平成 31 年度の実施スケジュール(案)の説明が行われた。(資料-4)

審議の結果、平成 31 年度実施スケジュールは承認された。

5. その他

○運営要領及び同細則(案)について、改正を提案したい。

・運営要領 第 8 条 第 1 項(河川レンジャーの活動範囲)

現行「河川レンジャーの活動範囲は、木津川上流域とする。」

改正案「河川レンジャーの活動範囲は、木津川上流域を主とする淀川流域とする。」

・運営要領 第 10 条 第 1 項(河川レンジャーの任期)

現行「河川レンジャーの任期は、任命された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。」

改正案「河川レンジャーの任期は、任命から 1 年を達した日以後における最初の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。」

・運営要領 第 10 条 第 2 項(河川レンジャーの任期)

現行「再任期間は再任された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。」

改正案「再任期間は再任から 1 年を達した日以後における最初の 3 月 31 日までとする。」

審議の結果、運営要領の改正案を事務所長へ提案することとされた。

○下流との連携のお話がありましたが、下流や淀川と連携をもう少しとっていく必要がある。昨年に下流のレンジャーとの研修会という形で、交流会をできないかと提案させていただいたが、淀川の方で理解を得られなかったため、例年通り、木津川レンジャーとの交流活動のみとなった。

河川レンジャーという仕組みが始まった時には、河川レンジャーの交流会や情報交換会をやりながら進めていたが、最近はできていない。今後は何らかの形で交流会をしていければよいと思っている。事務局や事務所で相談していただき、取り組みができるようになればよいと思う。

淀川の HP では、河川レンジャーが 70 名ほど在籍しているが、今年度に活動しているのは 40 名程度のようなものである(淀川河川レンジャーHP より)。活動 76 件の内、1/4 が川の清掃やクリーンウィークが占めており、半分が自然体験学習、残りが防災や啓発活動であった。自然体験学習では、川に入ってというものは 15%ほどしか HP にはなか

った。下流で川に入るといことは難しいが、私がやっている活動では川に入って身体がどれくらい流されるのかなどを体験していただくもので、それを河川レンジャーにも体験していただくことは意味があると思う。

一斉清掃について、名張については名張クリーン作戦という形で実施されており、川から始めて、今では町全体に広がっている。しかし木津川と連携したクリーン作戦がないように思う。先週と今週に木津川流域でやっている木津川展で展示させていただいているが、木津川流域のレンジャーから木津川のクリーン作戦に合わせる形で、木津川上流でクリーンウォーキングをできないかという話をいただいた。

このお話は以前からも出ていますが、木津川の全部でなくても、伊賀市、名張市で協力できる範囲で実施する形をとれないかと思う。

桂川では同日に 3000~4000 人集まって 4~5 箇所ですしている。同じ日には難しいが、期間を決めてその中でやることは可能ではないかと考えており、もう少し模索していきたい。

→一斉清掃について、伊賀市が 3 月 2 日か 3 日に久米川のクリーンウォーキングをしており、今のお話を前向きに考えるのであれば、範囲を遊水地や木津川本川まで広げていただき、一斉清掃の範囲を拡大することができれば、大変ありがたいと思う。

実は 2 月に淀川の一斉清掃があり、京都府域(南山城村)については木津川上流管内ということもあり、淀川河川事務所から協力を要請され、木津川上流からも参加や回収したごみの収集などの協力をさせていただいた。下流域だけでなく上流域も何らかの取り組みをしたらよいのではないかと個人的には思っており、今年の会議でこのような取り組みは難しいという話は聞いているが、1 箇所からでもやっていければよいと思う。

→前提として、各区があり、それぞれがそれぞれでやっているというのが実情である。伊賀市では住民自治協議会があり、そこがクリーン作戦などを行っている。河川や道路のごみ拾いはしているが日程を合わせるということはなかなか難しい。それぞれの地域でイベントなどがあり重なってくるため、時期をあわせることは難しいが検討させていただきたい。

→木津川のほうもすべてが同日というわけではなく、2 月から 3 月の間に実施しようという形で、各会場分散させてやっているという話もある。久米川は協力を要請されているということもありますので、一度検討していただければありがたいと思う。

→昨年もお話しましたが、個人的に「川下り・カヌー体験」をしている木津川で消防団と依那古体験隊で勝手に木津川クリーンウォーキングということを実施しており、今年は 3 月 24 日を予定している。消防団もいろいろなところでしているし、久米川でもやっているのだから、自治協議会などに提案できれば、全部は無理でも 3 箇所とか 4 箇所です 2 月~3 月に実施することができれば実績として残っていく。そのようなアプローチができないかと思っている。

→実際に出水期などの前に田んぼの掃除はどこの地区でもされる。そのように銘打つてできないことはないかもしれない。

→新たな取り組みは難しいが、今やっていることに名前をつけて、地域連携という形でうまくできればよいと思う。淀川や桂川は河川公園や運動公園があり、そこを使っている団体や少年団、高校などが一斉に出てきてくれるので、ある程度目的を持って川の清掃ができる。しかし、伊賀や名張は川を使うということはないので、なかなか理解や協力を得ることはできないが、遊水地の環境整備などと銘打って実施していける可能性はあると思う。

→日にちは 1 日にあわせる必要がないので、交通安全週間のように 2 週間など期間を決

めて木津川上流クリーン週間などとして、PRしたらよいのではないか。
→河川整備で県河川は草刈り等もやっているの、それにあわせて実施してもらえれば
みんなで一緒にやったという連帯感はあるのではないか。

○現在、河川レンジャー懇談会をしていないので、来年度は開催したいと考えている。

6. 閉会

事務局より、閉会の挨拶が行われた。

以上

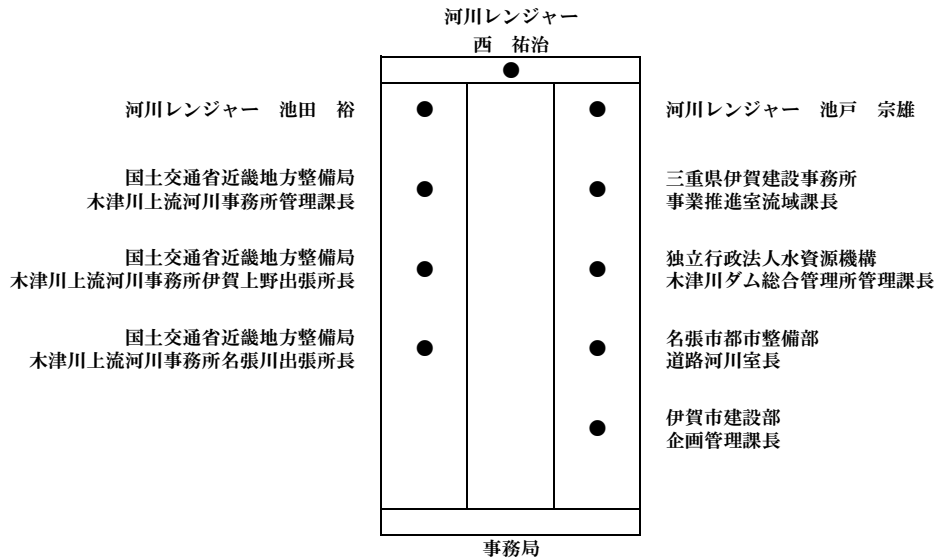
平成30年度 木津川上流管内河川レンジャー会議 委員名簿

日時：平成31年3月5日(火) 18:30～

場所：木津川上流河川事務所 3F会議室

	分類	氏名	所属等	備考
レンジャー会議 委員	河川 レンジャー	にし ゆうじ 西 祐治		平成20年度から任命
		いけだ ひろし 池田 裕		平成24年度から任命
		いけと むねお 池戸 宗雄		平成30年度から任命
	自治体	まつもと まさし 松本 匡史	三重県伊賀建設事務所事業推進室流域課長	
		にわ けんいち 丹羽 賢一	独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所管理課長	
		こにし やすあき 小西 康章	伊賀市建設部企画管理課長	
	国土交通省	おがわ あきら 小川 光	名張市都市整備部道路河川室長	
		よしだ やすひろ 吉田 康裕	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所管理課長	
		まえだ りゅうじ 前田 竜治	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所伊賀上野出張所長	
			やまなか まさひで 山中 昌秀	国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所名張川出張所長

【配席表】



平成30年度 河川レンジャー活動報告

平成30年度河川レンジャー年間活動計画

上段:計画/下段:実績

活動No	担当レンジャー	活動名	実施日時	開催場所	募集人数 参加人数	備考
H30-1	池田	三峰山登山（名張川源流探検）	平成30年5月20日（日） 8:00～15:30 （7.5時間）	三峰山 （奈良県御杖村）	20人	
		変更なし	変更なし	変更なし	10人	
H30-2	西	名張川ホテル観賞会	平成30年6月中旬 6/9（土）or16（土） 17:00～21:00 （4.0時間）	やなせ宿及び周辺名張川	※名張まちづくり協議会に 募集は一任	
		名張川ホテル再生に向けてのホテル観賞会 ※やなせ祭りで防災・環境保護啓発展示も 含む	平成30年6月9日（土） 10:00～20:30 （10.5時間）	名張市旧細川邸やなせ 宿、及び周辺	37人	
H30-3	西	小学校着衣水泳体験学習	平成30年7月中旬 各10:00～12:30 （2.5時間）	伊賀市立依那古小学校	※小学校に一任 （3～6年生の見込み）	
		依那古小学校 着衣水泳体験学習	平成30年7月10日（火） 9:30～15:00 （5.5時間）	変更なし	101人	
H30-4	西	川下り、カヌー体験	平成30年7月21日（土） 9:00～16:00 （7.0時間） 平成30年7月22日（日） 9:00～16:00 （7.0時間）	伊賀市依那古沖～ 市部地区 木津川河川敷	各80人	
		川下り・カヌー体験	平成30年7月21日（土） 9:30～15:00 （5.5時間） 平成30年7月22日（日） 9:30～15:00 （5.5時間）	変更なし	7月21日 57人 7月22日 85人	
H30-5	西	木津川源流体験	平成30年7月28日（土） 9:00～16:00 （7.0時間） 平成30年7月29日（日） 9:00～16:00 （7.0時間）	伊賀市奥馬野 ライトピア大山田周辺	各80人	
		変更なし	-	-	-	※台風のため活動中止
H30-6	池戸	ダム見学会での防災活動体験	平成30年8月上旬予定 10:00～12:00（予定） （2.0時間）	比奈知ダム	30人	
		変更なし	平成30年8月5日（日） 9:00～13:00 （4.0時間）	比奈知ダム管理所	-	※展示のみのため、参加 者募集はなし

平成30年度河川レンジャー年間活動計画

上段:計画/下段:実績

活動No	担当レンジャー	活動名	実施日時	開催場所	募集人数 参加人数	備考
H30-7	西	名張川水生生物調査 (やなせ宿での 河川レンジャー活動紹介と啓発展示含む)	平成30年8月下旬 8/18(土)or19(日) 12:00~17:00 (5.0時間) 展示期間 平成30年8月1日(水)~ 平成30年8月31日(金)	名張市旧細川邸やなせ宿 及び名張川河川敷 (展示はやなせ宿中蔵 ギャラリー)	50人	
		名張川水生生物調査 ※やなせ宿での河川レンジャー活動紹介と 啓発展示を含む	平成30年8月18(土) 13:00~15:00 (2.0時間) 展示期間 平成30年8月2日(木)~ 平成30年8月31日(金)	変更なし	28人	
H30-8	池田	忍者岳登山(柘植川源流探検)	平成30年9月9日(日) 9:30~15:30 (6.0時間)	忍者岳 (三重県伊賀市)	20人	
		変更なし	平成30年9月9日(日) 9:00~15:30 (6.5時間)	変更なし	19人	
H30-9	池戸	隠(なばり)街道市での防災啓発学習会	平成30年10月上旬予定 10:00~12:00(予定) (2.0時間)	やなせ宿周辺	30人	
		変更なし	平成30年10月7日(日) 9:30~16:30 (7.0時間)	名張市旧細川邸 やなせ宿の駐車場周辺	約130人	※事前募集はせず、当日 街道市に来た方達が参加
H30-10	池田	鎧・兜岳縦走(青蓮寺川を山上より眺める 登山)	平成30年10月28日(日) 9:00~15:30 (6.5時間)	鎧岳・兜岳 (奈良県曽爾村)	20人	
		青蓮寺川源流探検	平成30年10月28日(日) 8:30~15:30 (7.0時間)	屏風岩・国見山他 (奈良県曽爾村)	18人	※鎧・兜岳が通行止めのため、活動場所を屏風岩へ 変更
H30-11	西	小学校上野遊水地学習	平成30年11~12月予定 10:00~12:30 (2.5時間)	伊賀市立新居小学校	・小学校に一任	
		新居小学校遊水地学習	平成30年12月3日(月) 9:30~12:30 (3.0時間)	上野遊水地集中管理セン ター及び新居遊水地・新 居排水門周辺	30人	
H30-12	池戸	地域防災力向上学習会	平成30年11月上旬予定 10:00~12:00 (2.0時間)	百合が丘市民センター	30人	
		地域フェスタでの防災啓発学習会	平成30年11月3日(土) 9:30~16:00 (6.5時間)	百合が丘 市民センター構内	約50人	※事前募集はせず、当日 市民フェスタに来た方達 が参加

活動No	H30-1	実施河川レンジャー	池田河川レンジャー
活動名	三峰山登山(名張川源流探検) -忍者も使った薬草の宝庫、三峰山で修行-		
実施日	平成30年5月20日(日) 8:00~15:30		
実施場所	三峰山(奈良県御杖村)		
活動目的	<p>初心者にも登りやすく、日本三百名山の一つ三峰山に名張川の源流がある。古来より人は薬草植物をどのように活用してきたのかを、忍者の子孫である薬剤師と忍者研究者という立場から説明する。また、中央構造線にあたる三峰山を地理的に考える。「薬草植物」と「忍者」をキーワードに、木津川上流の源流に興味を持ってもらう修行登山。</p>		
参加者	10名		
活動内容	<p>①名張川源流の探索、薬用植物の学習 8:00~12:45</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名張川源流探検 ・薬用植物と伊賀忍者の学習 <hr/> <p>②木津川上流および名張川についての学習 12:45~15:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名張川源流と河川についての環境学習 ・木津川上流についての学習 		
講師	伊賀薬剤師会 堀内 諭、川口 嘉彦		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>今回で7回目の三峰山登山だった。天候は曇りであったが、内容はまずまずだったので、参加者は満足したと言っていいだろう。いつものコースと違い、久しぶりの滝を見るコースだった。滝はまさに修行そのものをイメージする代表的なものだ。そして、この滝が木津川の上流である名張川に繋がり、京都と大阪の境、天王山と男山に挟まれた地で桂川、宇治川、木津川という三大河川が合流して淀川になり、大阪湾になることを考えれば参加者もそれなりに、この源流探索修行登山の意味がわかるだろう。</p> <p>八丁平の植物についてはシロヤシオが5分咲き、山ツツジが7分咲きであったが、アセビの赤い葉がまぶしく、山頂の庭園を満喫したと言っていいだろう。八丁平での昼食はパノラマの景色を満喫して楽しんでいただいた。</p> <p>毎回高齢のブナの木ウオッチングとクライミングには参加者の多くが感動し、子どもだけでなく、大人も子どもみたいにオオブナの木に登って喜んでた。珍しい植物、ギンリョウソウなど見られて良かった。</p>		

感想 考察	<p>いつもながら、薬剤師会の堀内先生のお話は、参加者から絶賛であった。しかも、今回は堀内先生奥様典子さんも参加していただき、さらに詳しく植物が学べた。私事であったが、いままで、ずっとコナラと思っていた樹木がミズナラであったことが私自身も学べた。常に現状で満足することなく、学習することでこのレンジャー活動を更に良い物にしていきたい。それでも、このレンジャー活動はお金を払っても価値あるイベントであると自負する。しかし、大切なことは遭難者を出さず、参加者全員が無事で喜んでくれる源流探索修行登山を続けていきたいと考える。</p> <p>◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）</p> <p>今回は7回目の実施であった。リピーターも参加してくれているが、このレンジャー活動の目標は、あくまでも持続可能な開発目標、つまり、英語のSustainable Development Goals (SDGs)でなければならぬ。だから、活動内容について参加者の意見があれば耳をかたむけるべきであるし、満足感をえるためには、河川レンジャー活動の根本である、河川の理解を、自然の理解を目標に活動すべきである。そして、同時に忍者、植物、山のことも理解する。さらには登山という、非日常的な活動で心身を鍛え、リフレッシュしてもらおう。総合的に判断すれば、今回の活動は概ね満足のいくものであろう。</p> <p>◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）</p> <p>評価としては、昨年につきAランクだと言えるだろう。スタッフと講師は今回は私を含め4人であったが、堀内先生がこの三峰山登山の前に病気で1ヶ月間も入院されていて、退院後2週間しかたっていないかった。そのために薬剤師である奥様も万一を考え参加者していただいた。おかげで、実質講師は5人であった。奥様の説明も明快で良かった。登山という観点から言えば、子ども参加するので、スタッフの確保は絶対に確実にしなければならない。そして、同時に自分たちの健康管理も必要だと痛切に感じた。登山はたとえ山の標高が高くなくても、天候不順等や滑落など、いつ遭難するかもしれないというリスクはあり得る。</p> <p>常にリスクマネジメントは考えるべきだろう。万全の備えはいくらし過ぎてもし過ぎることはない。準備万端であれば、木津川上流の源流探索登山は非常に楽しい活動であり、この楽しい源流探索登山で、木津川上流の素晴らしさを、できるだけ多くの人に味わっていただけた。</p> <p>子どもたちの参加も少しずつ増やしていきたいと思う。事前調査を十分に行い、河川レンジャー、協力スタッフ・講師間との連絡体制、安全管理体制の確認等を密に行ったので、活動を円滑に進行できた。だからこそ7回もこの三峰山登山のレンジャー活動が続けられているのだろう。</p>
参加者 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然を守っていく気持ちを持ちました。 ・ 薬草について詳しく説明いただき、たいへん参考になりました。 ・ 木津川の源流を実際に歩き見て、河川を身近に感じることができるようになりました。 ・ 水源を見れて良かった。

活動状況

植物の説明をする堀内先生



八丁平で説明を聞く参加者



植物の説明をするレンジャー



中央構造線



珍しいギンリョウ



木津川の源流の一つ



名張川源流探検登山

忍者も使った薬草の宝庫、三峰山で修行

忍者子孫の薬剤師と忍者研究家が名張川源流を語る



- 目的** 木津川上流名張川源流を確認、忍者も活用したと薬草観察、三峰山登山で心身共に鍛える。そして、伊賀忍者を学ぶ。いわば、忍者修行になります。
- 実施日** 平成30年5月20日（日）
- 集合時間** 午前8時30分集合
- 解散時間** 午後3時30分予定
- 活動場所** 三峰山（1235m）
- 集合場所** 御杖村道の駅（奈良県御杖村大字神末6330番地）
- 参加費** 無料
- 保険代** 無料
- 持参品** 弁当・水筒・雨具・帽子・登山用服装・手袋・しっかりした靴
- 注意**
- ・5時間登山に耐えられる小学校高学年以上。
 - ・集合場所から登山口までは各自の自己責任で車移動（10分）
 - ・アンケート調査には必ずご協力お願いします。
 - ・大雨、台風でない限りは、決行します。中止の場合は前日9時30分の時点で判断し連絡します。
 - ・姫石の湯温泉と名張駅前での反省会は自由参加です。
 - ・不参加の場合は前日午後8時までに連絡をお願いします。
- 連絡先 木津川上流管内河川レンジャー 池田裕
携帯電話 090-7699-2117
メール 346dog@gmail.com

活動No	H30-2	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	名張川ホタル再生に向けてのホタル観賞会 ※やなせ祭りで防災・環境保護啓発展示も含む		
実施日	平成30年6月9日(土) 10:00~20:30		
実施場所	名張市旧細川駅やなせ宿、及び周辺		
活動目的	<p>平成22年度から継続的に実施している名張市まちづくり推進協議会、まちなか交流部会との連携でホタル観賞会を実施し、現在の状況(ホタル飛翔等)の観測しホタルが生息する環境を知ってもらい、名張川でのホタルの再生に向けた環境学習を行った。</p> <p>本年度、やなせ宿の10周年記念としてやなせ祭りの開催規模を大きくして開催する為、やなせ祭りでの防災啓発と合わせる形での協力依頼があり、当日朝から夜までの対応して、防災・環境保護の啓発活動も実施した。</p>		
参加者	37名		
活動内容	<p>①防災・環境保護に関する啓発展示 10:00~19:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタル観察とホタルの生息する環境 ・ダムと水環境の保護 <hr/> <p>①ホタルの成長と生息環境についての学習会 19:00~20:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタルの生態・生育する環境についての学習 ・環境保全に関する学習 <hr/> <p>②名張川河川敷でのホタル観賞会 20:00~20:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名張川河川敷でのホタル観賞 		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>継続的に実施している内容で、段取・進行については問題なく実施できた。</p> <p>6/4頃より飛翔が確認されていたが、数日前からの降雨で飛翔するホタルの個体数が少なく、観察されたホタルの数も少なかった。参加者にとっては物足りなかったかも知れないが、それでも実際に名張川でホタルを確認してもらえたことは良かったと考える。日中のやなせ祭り(1日目)の中での啓発展示も展示だけではあったが、立ち止まって読む人も多く、河川レンジャーとしての啓発活動につながったと判断する。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

実際に散策した後の意見は聞けなかったが、途中、高齢（73歳）の参加者からは「私が子どもの頃は城下川でもたくさんホタルが見られた。寂しい気もするが、こうして飛んでいる姿を見ることが出来てよかった」と言った声もあり、参加した保護者を含め、まず関心を持ってもらうという目的は果たせていると考える。

その他の意見で「城下川の流れが止まったり流れたりするたびに、川にいた魚が死んでいて気になる」というコメントがあった。やなせ水路の管理や水利に関わる話であるが、まちづくり協議会にフィードバックしてやなせ水路の再生を含めてバックアップをしていきたい。

防災及び環境保護に関する啓発展示に対してはアンケートでの意見の確認は行わなかったが、興味深く掲示物を見る人も少なくなく、やなせ祭りの中での啓発活動としては一定の目的は達したと判断します。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

まち協さんからの観察会同行スタッフは少なかったが、参加者自体も昨年より若干少なかったため、大きな問題はなかった。

観察会の中で河川敷を歩く際に「草むらには入らないように」との説明も行い、あらかじめ注意も促したこともありトラブルなく実施できた。あまり明るいとホタル観賞会に支障もあるが、帰りの参加者の安全を考えると懐中電灯等がもう少しあった方がよかったかもしれない。次年度、まち協さんと事前の相談で検討する。

参加者
意見

アンケートのタイミングとしてホタル散策をする前に実施しておりコメントは少なかった。

（小学生の感想）

- ・ホタルが見れて楽しかった。
- ・光っているホタルが見れてよかった。
- ・オスとメスの光り方の違いが勉強になった。

（大人・保護者の感想）

- ・メスとオスの比率などを教えてもらい勉強になった。
- ・思っていたより水がきれいだった。
- ・サンショウウオなどの知識も増えました。
- ・子ども達に美しい川の素晴らしさを伝えてほしい。
- ・川下りなど体験活動に期待します。

活動状況

やなせ祭りでの啓発展示



やなせ祭り内でのホタルの説明



活動状況

10周年記念式典で協力に対する表彰を受ける



ホタル観賞会の前に関連啓発展示



ホタル観賞会でのホタルの生態、環境の説明



出発前のやなせ宿でのホタルの観察



名張川河川敷でのホタル観賞①



名張川河川敷でのホタル観賞②



まち協広報、やなせ宿行事紹介等で募集記事掲載。河川レンジャーとしての広報資料は作成せず。

地域とやなせ宿を結ぶ情報紙

やなせ通信

〒518-0727
三重県名張市新町136番地
TEL:0595-62-7760
http://www.yanase-shuku.com

6月号

平成30年6月1日発行



“おかげ様で10周年” 今年も開催 第10回『やなせ祭り』・・・\ (^o^)/ **有機栽培珈琲**
 今年は、大きな節目の年。やなせ宿も10歳になります。・・・\ (^o^)/
 やなせ宿スタッフ一同暑さに負けず元気いっぱい、皆様に楽しんでいただけるよう、
 盛りだくさんの催し物を企画し、心から皆様のご来館をお待ちしています!!

第10回 やなせ祭り 6月9日(土) 9:30~16:00 10日(日) 9:30~15:00

- 10周年記念式典 (9日 10:00~ 駐車場内特設ステージ)
- ∴ 郷土食振舞い“やなせまん” (9日11:15~) “本麹冷やし甘酒” (9日14:00~) 先着100名
 - ∴ 郷土食振舞い“千本杵餅つき & つきたて餅の振る舞い” (10日 11:00~)
 - ∴ 伊賀琉真太鼓演奏 (9日 10:40~) ∴ 愛宕樽太鼓演奏 (10日 10:00~)
 - ∴ アンシンダー & アンシンダー L ショー (9日 11:30~)
 - ∴ ひやわんショー (奈良県王寺町より雪丸くん友情参加) (9日 14:30~)
 - ∴ 名張高校吹奏楽部演奏 (9日 15:20~) ∴ キッズダンス (10日 13:00~)
 - ∴ 地震体験車 (9日) ∴ オオサンショウウオ「ぼーちゃん」とふれあい (10日)
 - ∴ ポニーちゃんとふれあい (10日) ∴ ふわふわ忍者 (両日 5分入れ替え制)
 - ∴ ミニSLに乗ろう!! (9日 10:30~15:00 10日 10:30~14:00)
 - ∴ ライブコンサート (両日 駐車場ステージ) ∴ 三重のこころ 激アツ!! 忍者輪投げ
 - ∴ 初瀬街道やなせ手作り市 (両日 川沿い歩行者天国 手作り作家さん大集合)
 - ∴ MOM 's マーケット (両日 やなせ宿和室 手作り体験・作品販売もあります)
 - ∴ 河川レンジャー活動展 (9日) ∴ さくら亭小物 (10日)
 - ∴ 「平成の民家」建築木組み体験 ∴ フードコーナー ちびっこ広場 模擬店 野菜 etc
 - ∴ ワンディレストラン (9日 名張トラッド) (10日 レストランやなせ)
- 総合司会・進行 9日(足立 淑絵さん) 10日(震災復興応援 三重のこころ)

※ 駐車場は、愛宕神社境内、イオン名張店、本町社会福祉協議会職員専用駐車場をご利用下さい。
 中蔵での催し物

- ∴ 『園児が描いた絵』展 名張幼稚園・昭和保育園・名張西保育園 年長園児
 6月6日(水)~6月30日(土) 午前9:00~午後5:00 (30日は午前中)

6月の催し物

- ∴ 第2回『やなせ宿連鶴教室』 6月17日(日)
 ∴ 第5回やなせ宿『健康太極拳教室』 6月6日(水) 第6回やなせ宿『健康太極拳教室』 6月20日(水)



6月の牛汁ランチは、8日(金) 15日(火) です。
 乱歩ランチは、26日(火) 限定20食のご提供です。



※ 開催予定行事の詳細はやなせ宿事務局へお問い合わせ頂るか、ホームページ、ブログ、ポスター等をご覧下さい。

名張川ほたる観賞会



ほたるの話と観賞&そうめんの振舞い
 日時: 6月9日(土) 午後7時~(2時間程度)
 参加費無料 事前申し込み必要
 お問い合わせ: 名張地区まちづくり推進協会 64-2605



☆☆ 料理を通じて交流の輪を広げるワンティシェフ!! ☆☆
 あなたの料理で、誰かを笑顔にしませんか?

登録随時受け付けています。 まずはやなせ宿まで、お電話を!!



活動No	H30-3	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	依那古小学校 着衣水泳体験学習		
実施日	平成30年7月10日(火) 9:30~15:00		
実施場所	依那古小学校 学内プール		
活動目的	<p>子どもの水難事故が毎年発生している状況の中で、小学校での水泳の授業の中で着衣水泳の体験学習を提案し、着衣で泳ぐことの難しさを知ってもらい、子どもの水難事故防止の一環として、学校教育に参画した。</p> <p>保護者に対しては、PTAの救難救助学習会の場で水難事故の状況や保護者として注意する項目、事故発生時の対処方法など、子どもと保護者に対する啓発も合わせて実施した。</p>		
参加者	101名 (1年:14名、2年:17名、3年:18名、4年:16名、5年:14名、6年:22名) この他に小学校教諭9名		
活動内容	<p>①着衣水泳体験学習(1・2年生) 9:30~10:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着衣状態での動きづらさの体験 ・川での安全姿勢の説明と実践 <hr/> <p>①着衣水泳体験学習(3・4年生) 10:30~12:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着衣状態での動きづらさの体験 ・川での安全姿勢の説明と実践 ・ペットボトルを使用した浮遊体験 <hr/> <p>②着衣水泳体験学習(5・6年生) 12:30~15:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着衣状態での動きづらさの体験 ・川での安全姿勢の説明と実践 ・ペットボトルを使用した浮遊体験 		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>学校側(特に1年生の担任)より「1・2年生にも着衣での体験をさせてほしい」との要望もあり対応。安全面を考え、担任教諭にプール内に入ってもらい、サポート教員はプール外から監視する形をとるなど事前に留意点なども整理したうえで、学校側と協議して実施した。</p> <p>1~4年生については、濡れた状態で着替える際に時間がかかるなどの問題点を懸念し、進め方もあらかじめシミュレーションして実施した。特に大きな問題はなかったと判断する。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

1～5年生は実際に着衣での水泳は初めてという児童も多く、泳ぎ難さも体験したと思う。
6年生については昨年も実施しており、安全姿勢などもスムーズに体勢を取れる児童が多く理解はできていたと思うが、繰り返しの教育訓練は必要なことであり有意義な授業が出来たと判断します。
保護者（PTA組織である依那古小学校教育友会会員）には、今回、プール指導に向けての救難救助講習会の場で「2016年度の水難事故の状況」「川に落ちた時の安全姿勢の説明」「救助などの対応方法」更に、川に行く時の心構えや準備するものなどの説明も行い啓発活動につながったと思います。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

事前に留意点や進め方を協議し、資料化して共有したこともあり、サポート要員は限られていたが担任および補助教員も手配してもらった為、問題なく実施できた。午後からの授業に入る前に、雨雲の接近が予想され、昼休みの段階で校長とも事前協議を行い、「雷が鳴ったら切り上げる」という判断基準も確認して午後の授業の段取りも修正しながら実施した事もあり、担任教諭とも連携して中止判断・切り上げも問題なく判断できたと考えます。

参加者
意見

（小学生の感想）

～2年生～

- ・服を着ていたら濡れそうで怖かった。
- ・ペットボトルで浮くことがわかった。

～3年生～

- ・足を広げたら浮くと言う事が解りました。
- ・ペットボトル1本で浮いて凄いなと思った。

～4年生～

- ・服を着てプールに入るといつもと違って身体が重かった。
- ・今まで背浮が出来なかったけど、教えてもらって出来るようになった。
- ・流れの無いプールでは良いけど、流れのある川では浮き難いだろうなと思いました。

～5年生～

- ・去年もしたけど、ペットボトルであんなに浮くことを思い出せてよかった。
- ・川で遊ぶときは「浮いて待つ」という事を頭に入れて遊びたいと思います。

～6年生～

- ・川は楽しいけど危険が沢山あることがわかりました。
- ・間近で水難事故を見たことがないので、もしその場にいたらパニックになって何もできないと思うけど、今日のことを覚えておきたい。

（教員の感想）

- ・実際に児童に体験させてやることができてよかった。
- ・教職員自身でも体験することがなかなかない内容でもあり、今後の指導に役立つと思います。
- ・日程的に1日に押し込んで河川レンジャーには無理を言ったかもしれないが対応してもらえてよかった。

活動状況

1・2年生の着衣水泳（着衣での入水）



1・2年生の着衣水泳（安全姿勢の学習）



3・4年生の着衣水泳（着衣での入水）



3・4年生の着衣水泳（安全姿勢の学習）



5・6年生の着衣水泳（着衣での入水）



5・6年生の着衣水泳（安全姿勢の学習）



5・6年生のペットボトル投てき



5・6年生の着衣水泳（ペットボトル使用）



活動No	H30-4	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	川下り・カヌー体験		
実施日	平成30年7月21日（土） 9:30～15:00 平成30年7月22日（日） 9:30～15:00		
実施場所	伊賀市沖（～市部地区内） 木津川河川敷		
活動目的	<p>参加者に川の中を歩いてもらい、川底が滑る事や急に深さが変わる事、流れの強さを体験してもらった。さらにその体験の中からどうすれば安全に川と付き合えるのか、自分の身を守る事の難しさを体験してもらった。</p> <p>また水際調査や、川遊びとしてカヌー体験も行いどうすれば川を楽しむ事が出来るかを体験してもらった。</p> <p>保護者の方にも一緒に活動に参加してもらい、家族でのふれあいや助け合いの大切さについても考えてもらうきっかけ作りと、川との触れ合いで川の事・環境の事を考えるきっかけ作りにつなげてもらった。</p> <p>また京都市内の活動団体「子どもと川とまちのフォーラム」との継続した交流として活動に参加してもらい、上記の体験を行う中で木津川上流の魅力を発信した。</p>		
参加者	計142名（7/21 57名、7/22 85名）		
活動内容	<p>①川下り体験 9:30～13:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・依那古沖地区から市部地区まで川下り体験 <hr/> <p>②カヌー体験と水生生物調査 13:00～15:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カヌーでの川遊び体験 ・箱メガネでの水生生物調査 		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>川の水位は、中止判断するレベルではなかったが、長雨と台風の影響で水量が多めであった。そのこともあり、川の怖さをより実感できる体験になったと思われる。また、川の楽しみ方もより味わってもらえたと考えます。</p> <p>水質も過年度のような水量の少なさによる淀みもなく、きれいな水質の中で活動できたと判断します。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

最初の段階で、川に入る前の注意点や川で溺れそうになった時の取るべき体勢や“浮いて待つ”の意識付けを説明したうえで、実際に川に入って保護者と一緒に安全姿勢をとってみるなど、ライフジャケットの必要性も含めて水難事故防止の啓発活動の内容も組み入れた。小学生・保護者共に、思った以上に流されてしまう事や、浮く事さえできれば浅瀬や岸にたどり着けることも体感してもらえたと判断する。

水生生物調査では、ギギやアカザといった絶滅危惧種もいることを説明し、またスッポンや川魚の生息など観察してもらい、思っていた以上に、また数年前より水質が良いといった意見も聞かれた。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

例年に比べて水量が多かった為、体験隊スタッフ・消防団スタッフの配置やサポートも場所場所に対応する個別の指示をして活動を進めた。当日の気温上昇が激しく、熱中症対策の飲料や塩飴、また対策グッズなども準備した。テントも急遽追加して、すだれなども準備したこともありトラブルなく進行することが出来たが、ずっと外にいるスタッフはきつかった。今後の事を考えると、ミスト発生扇風機や送風機などハード面の対策も検討する必要も感じられた。

参加者
意見

（小学生意見）

- ・川は上から見ているより深かった。
- ・浅い所でも流れが速かった。
- ・川の水が冷たくて驚いた。流れが思ったよりきつかった。
- ・水の量で遊べるのがちがうことが解った。
- ・思ったよりカヌーは難しかった。
- ・普段、身近にいないような生物がいたので驚いた。

（保護者意見）

- ・流れが速く、思った以上に下流に流されて大変だった。
- ・流れの早い所ではあっという間に流されてしまう事を実感して怖いと思った。
- ・浮いたら流れてどこかの岸に着くと説明してもらったことが体験できた。
- ・近くの川なのにこんなにきれいだったんだと感動した。
- ・子ども達に川遊びをさせることが出来ていい経験をさせてもらった。
- ・始めは怖いと言っていた子どもが、最後は楽しんでいたことがうれしかった。

活動案内と安全体勢の指導



前半の様子

川下りスタート



郡橋からの川下りの様子



後半の様子①



後半の様子②



カヌー体験



水生生物調査



活動案内と安全体勢の指導



川下りスタート①



川下りスタート②



休憩時に全員で記念写真撮影



カヌー体験



水生生物調査



水生生物調査後の説明



採取されたアカザ



※2018年夏休みの活動案内・募集チラシは添付の内容

木津川上流管内
河川レンジャー

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究!

参加無料!
申し込み受付開始
平成30年
7月9日(月)
10:00~
※先着順

1 川下り、カヌー体験

平成30年7月22日(日) 10:00~15:00

川の中に入って歩いたり流されたりしてみよう。流れや深さが急にかわることを体験して、川での安全な遊び方を学びます。

場所 伊賀市依那古地区 木津川河川敷
定員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 7月17日(火)まで



2 木津川源流体験

平成30年7月28日(土) 10:00~15:00

リポートレッキング体験をしよう。川で流れたり滝登りをしながら、川の楽しさや怖さを学びます。

場所 伊賀市奥馬野 ライトピア大山田周辺
定員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 7月23日(月)まで
持ち物 お弁当・飲み物



3 ダム見学会での防災活動体験

平成30年8月5日(日) 10:00~12:00

比奈知ダムの見学会で防災学習会をします。日頃からできる防災の備えや100円ショップでそろえられる防災グッズの紹介や使い方を学びます。

場所 比奈知ダム管理所
定員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 7月30日(月)まで



4 名張川水生生物調査

平成30年8月18日(土) 13:00~15:00

川に住んでいる生き物をさがしてみよう。どんな生き物がみつかれるかな。みつけた魚や生き物の住みやすい環境について考えます。

場所 名張市旧細川邸 やなせ宿 及び名張川河川敷
定員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 8月13日(月)まで



※参加申し込みは、裏面『参加申込書』を木津川上流管内河川レンジャー事務局まで FAX もしくはメールにてお送り下さい。

※子どもと川とまちのフォーラム HP案内

木津川川下り & カヌー体験

みんなで来てね!



2018年
7月21日
(土)
7:30~17:30

開催の可否: 天候の都合により中止の場合は、当日朝6時にホームページ(すぐ下の赤い字のメッセージ)でお知らせします。

現在のところ開催予定です。

と ころ: 伊賀市沖地内 木津川河川敷

集 合: 京都駅八条口側 八条通り
ホテル京阪京都西隣
バス案内所前7:30集合
※7:40 出発(時間厳守)→貸切バスで現地へ



対 象: 小学校1年生以上
※基本的に、保護者の方も一緒に川に入って頂きます。
※3年生以下の場合は、別プログラムになる場合もあります。

募 集: 大人と子ども 30人
※万が一の場合に備え、社会福祉協議会の保険に加入致しますが、参加者の自己責任を原則とさせていただきます。

活動No	H30-5	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	木津川源流体験		
実施日	平成30年7月28日(土) ※両日ともに台風のため中止 平成30年7月29日(日)		
実施場所	大山田地区 奥馬野・馬野川 ライトピア大山田周辺		
活動目的	<p>上流域での源流体験を行い、溪流での水の流れや沢登りの体験の中で、川遊びの楽しさを体験すると共に、木津川源流の自然に触れ自然の素晴らしさを体験し自然を大切にすることを学んでもらう。</p> <p>また急流を歩く事で水流の強さや川の怖さを感じてもらい、自分の身を守る事の難しさを体験活動の中から学んでもらう。</p> <p>保護者の方にも一緒に活動に参加してもらい、家族でのふれあいや助け合いの大切さについても考えてもらうきっかけ作りにつなげてもらう。</p>		
参加者	- 名		
活動内容	<p>①木津川源流体験</p> <p>-</p> <hr/> <p>②環境及び防災学習</p> <p>-</p>		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>過去に類を見ない逆走台風で、中止判断が当日の朝になった。 参加者には準備をしてもらいながらの中止判断となり、事前に中止の判断が出来ればよかったが、できれば実施したいという思いもあって準備を進めたが、主催者側としても残念であった。 安全確保の為の装備としてヘルメットを毎回、「NPO法人川に学ぶ体験活動協議会」に借用手配をしているが、ヘルメットの借用は前金で振り込みを行い、実際に使用するしないに関係なく先に費用を振り込んでおり、台風で中止となっても経費は発生し送付も活動予定日の4日前には発送されており、台風予報があっても経費は発生してしまい残念ではある。しかし、こういった活動にあたってのヘルメットの準備は不可欠であり、他に借用する手立てもないため致し方ないと考えざるをえない。</p> <p>◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）</p> <p>中止の為、アンケート結果は無し。</p>		

感想 考察	<p>◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）</p> <p>結果的に、その日の台風の影響はなく、活動時間中の天候は曇りであったが、気温の上昇は少なく瀬流近くでの水温も低かったため、中止判断としては間違っていなかったと考えます。</p> <p>今回の計画と準備の段階で下流との交流を一つの目的として、淀川管内河川レンジャー事務局と調整を進めたが、淀川の事務局及び近畿地方整備局の意向として、交流の意義が認められないとの判断で、下流との交流の拡大活動としては実施できず、従来の木津川管内河川レンジャーと活動団体との交流の範囲で、計画を進めた。</p> <p>しかし、河川レンジャー個人として川を共通の媒体としてつながり、交流を深めることに意義は十分にあると考えます。</p> <p>下流のレンジャーで実際に川に入って安全についての学習や体験をされているレンジャーが何人おられるか？</p> <p>将来を担う子ども達や保護者に対して安全に対する体験活動をどれだけ行われているか？</p> <p>その足掛かりとなる連携や交流に“意義が認められない”という見解に対しては疑問を感じました。</p> <p>子ども達や保護者に対するこういった体験は、直ぐに成果の出ってくる内容のものではなく、実際の成果としても表わしにくい活動ではありますが、だからと言って“やる意味のない”ものではないはずであり、必要なことであると考えています。</p> <p>今後、こういった提案を私の方からすることは無いと思いますが、河川レンジャーの活動の方向性についてお考えいただければと思います。</p>
----------	---

参加者 意見	<p>中止の為、参加者意見なし。</p> <p>尚、中止連絡時に「残念でした。」「日程変更での開催はないのか？」といった声は多かった。</p>
-----------	---

活動状況	

※2018年夏休みの活動案内・募集チラシは添付の内容

木津川上流管内
河川レンジャー

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究!

参加無料!
申し込み受付開始
平成30年
7月9日(月)
10:00~

1 川下り、カヌー体験

平成30年7月22日(日) 10:00~15:00

川の中に入って歩いたり流されたりしてみよう。流れや深さが急にかわることを体験して、川での安全な遊び方を学びます。

場 所 伊賀市依那古地区 木津川河川敷
定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 7月17日(火)まで



2 木津川源流体験

平成30年7月28日(土) 10:00~15:00

リバートレッキング体験をしよう。川で流れたり滝登りをしながら、川の楽しさや怖さを学びます。

場 所 伊賀市奥馬野 ライトピア大山田周辺
定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 7月23日(月)まで
持 ち 物 お弁当・飲み物



3

ダム見学会での防災活動体験

平成30年8月5日(日) 10:00~12:00

比奈知ダムの見学会で防災学習会をします。日頃からできる防災の備えや100円ショップでそろえられる防災グッズの紹介や使い方を学びます。

場 所 比奈知ダム管理所
定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 7月30日(月)まで



4 名張川水生生物調査

平成30年8月18日(土) 13:00~15:00

川に住んでいる生き物をさがしてみよう。どんな生き物がみつかるとかな。みつけた魚や生き物の住みやすい環境について考えます。

場 所 名張市旧細川邸 やなせ宿 及び 名張川河川敷
定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)
申込締切 8月13日(月)まで



※参加申し込みは、裏面『参加申込書』を木津川上流管内河川レンジャー事務局まで FAX もしくはメールにてお送り下さい。

活動No	H30-6	実施河川レンジャー	池戸河川レンジャー
活動名	ダム見学会での防災活動体験		
実施日	平成30年8月5日(日) 9:00~13:00		
実施場所	比奈知ダム管理所		
活動目的	<p>災害はいつ発生するかわからないので日頃の備えが大切である。備えの中で防災用品は高価であるため中々手が届かない。 身近な100均用品を工夫して組み合わせることで、安価にしかも自分の生活スタイルに合わせたものが出来るので備えの一部として紹介し活用することを奨励する。</p>		
参加者	- 名 (展示のみのため、参加者募集はなし)		
活動内容	<p>①防災用品の展示・紹介 9:00~13:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100円均一で揃えられる防災グッズの紹介 ・新聞紙で作るスリッパ作成体験 		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>他のイベントで実施している活動内容と同様の流れで行ったため問題なく進められました。家族連れの方には市販の防災用品だけでは足りないものがあり、自分たちにあった防災用品を準備することが大切であることを説明すると、親子で何を揃えれば良いのかを話し合う姿も見られました。</p> <p>高齢者の方には新聞で作成するスリッパが好評であり、災害時だけでなく旅行中のバスの中や急遽スリッパが必要になった場合など様々な場面で活用することができるという意見もいただきました。</p> <p>参加者に好評であり総合的に良かったと思われまます。</p> <p>◆活動目的の達成状況について (アンケート調査結果等より)</p> <p>展示のみの活動であったため、アンケートはなし</p> <p>◆活動運営状況について (要員間の連絡体制や安全管理体制の評価)</p> <p>スタッフの持ち場が同一のフロアであったため、スタッフ間の連携は問題ありませんでした。安全管理についても、室内での活動であり危険を伴う場所もなかったため、問題なく活動を行うことができました。</p> <p>比奈知ダム管理所との連携についても、事前打合せを綿密に行ったため特に問題はありませんでした。</p>		
参加者意見	展示のみの活動のため、アンケートはなし		

活動状況

100均で揃えられる防災用品の展示



100均で揃えられる防災用品の説明①



100均で揃えられる防災用品の説明②



100均で揃えられる防災用品の説明③



100均で揃えられる防災用品の説明④



新聞スリッパの作成体験



第20回 比奈知ダム施設見学会 8/5(土) 9:00~13:00



- ① 受付
見学会のことなら何でもお問合わせ下さい。
- ② ECOフェア 地域特産品販売
環境活動の紹介や地域特産品を販売！詳細は裏面をご覧ください。
- ③ わくわく探検隊 ダム探検コース
普段入れないダム内部を探検！詳細は裏面をご覧ください。
- ④ わくわく探検隊 貯水池コース
貯水池を船で巡検！詳細は裏面をご覧ください。
- ⑤ 名張水害の歴史学習会
伊勢湾台風の時のお話があるよ。詳細は裏面をご覧ください。
- ⑥ わくわくランド
ヨーヨー釣り・パルンアートがあるよ！(小学生以下対象)
- ⑦ 比奈知ダム工作体験
ペーパークラフトで比奈知ダムを作ろう！詳細は裏面をご覧ください。
- ⑧ 河川レンジャー防災展示・学習会
洪水時に活躍するポンプ車・照明車・対策本部車が備え！
- ⑨ はたらく車大集合！
洪水時に活躍するポンプ車・照明車・対策本部車が備え！
- ⑩ 地震体験車
地震体験車でリアルな地震を体験！
- ⑪ 天端側水路にお絵かき！
全国に4例しかないダムの天端側水路にお絵かきしよう！

AR体験!! ホタルを探せ!

スマートフォンで比奈知ダムの
銘板や記念碑を探してホタルの生態や生息場所を
3種類のホタルの生態や生息場所をGETしよう!

ホタルの見つけ方

- 1 スマホにCOCOAR2をインストール!
- 2 インストールしたアプリで銘板や記念碑をスキャン!
- 3 ホタルを一瞬に写真を捕らう!!

ダム探検コース

【集合場所】 管理所裏階段前 (会場 MAP⑦)
 【定員】 各班最大40名 (当日予約制)
 【所要時間】 約4.5分
 【ルート】 管理所→左岸フーチング(階段)→中部電力発電所→ダム堤体内→エレベーター室出口→解散

【注意事項】
 ＊急な階段が一部あります。また滑りやすい場所がありますので歩きやすい靴、動きやすい服装でお越し下さい。
 ＊ダム内部の電線やスイッチ類には危険ですので触らないで下さい。
 ＊小学生以上が対象です。

出発時間	
1班: 9時00分出発	5班: 11時00分出発
2班: 9時30分出発	6班: 11時30分出発
3班: 10時00分出発	7班: 12時00分出発
4班: 10時30分出発	8班: 12時30分出発

貯水池コース

【集合場所】 わくわくランド隣テント (会場 MAP④)
 【定員】 各班最大9名 (当日予約制)
 【所要時間】 約2.0分
 【ルート】 管理所→船着場→ダム堤体→深層噴水設備→船着場→管理所→解散

【注意事項】
 ＊ライフジャケットを着用していただきます。
 ＊小学生以上が対象です。
 ＊暴風時は運行を中止します。
 ＊乗員定員により各乗船台船が別々になる場合があります。あらかじめご了承ください。

出発時間	
1班: 9時00分出発	7班: 11時00分出発
2班: 9時20分出発	8班: 11時20分出発
3班: 9時40分出発	9班: 11時40分出発
4班: 10時00分出発	10班: 12時00分出発
5班: 10時20分出発	11班: 12時20分出発
6班: 10時40分出発	12班: 12時40分出発

名張水害の歴史学習会

【場 所】 管理所2階 大会議室
 【定 員】 50名
 【時 間】 ① 9:45 ~ 10:15
 ② 11:45 ~ 12:15

【内 容】
 伊勢湾台風時の名張の様子のお話や、比奈知ダム管理所長がダムの役割などをわかりやすくお話しします。

河川レンジャー 防災展示学習会

【場 所】 管理所2階 大会議室
 【時 間】 9:00 ~ 13:00
 ※新聞スリッパの作製体験 10:15 ~ 11:45

【内 容】
 ・100均でそろえる防災グッズの使い方や、災害の時に生きのびるために必要な食料についてお話しします。
 ・新聞紙でスリッパ作製体験

ECOフェア特産品販売

【場 所】 管理所駐車場
 【内 容】
 ・名張地域環境環境対策室
 → 環境省 環境省大会・パルン展
 ・近畿環境サービス(株) 名張営業所
 → 雑穀米
 ・御菓子司(株) 星安
 → かき氷・スイーツの販売
 ・清流の里
 → 清流飲料水・香菓の販売
 ・名張農産物加工センターの会
 → 漬物・お漬物の販売
 ・道の駅伊勢本街道御杖
 → 比奈知ダムカレーの開発

ペーパークラフト

【場 所】 管理所2階 小会議室
 【時 間】 9:00 ~ 13:00

【内 容】
 ペーパークラフトを組み立てて比奈知ダムを作ってみよう！
 材料は寄付で運ぶ箱の袋に入っています。
 道具は比奈知ダムで準備します。
 わからないことがあれば、スタッフがお手伝いします。

アンケートに答えて
比奈知ダム
 3D プリント模型を
 ゲットしよう!

活動No	H30-7	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	<p style="text-align: center;">名張川水生生物調査 ※やなせ宿での河川レンジャー活動紹介と啓発展示</p>		
実施日	<p>平成30年8月18日(土) 13:00~15:00 (やなせ宿 蔵ギャラリー写真展) 平成30年8月2日(木)~平成30年8月31日(金)</p>		
実施場所	<p>名張市旧細川邸やなせ宿 及び 新町橋下名張川河川敷 (やなせ宿での展示は、やなせ宿内 中蔵ギャラリー)</p>		
活動目的	<p>名張川に触れ、水生生物調査をとおして川を覗いて自然に触れる中で、名張の自然の状態を知り、河川環境保護について考える機会を提供した。合わせて水辺での注意事項を説明し安全な川遊びや、ダム放水時の対応などを理解してもらう機会とした。 また、やなせ宿の中蔵ギャラリーを利用して河川レンジャーの活動紹介や啓発展示を行い、河川と人とのつながりを考えてもらう機会とした。</p>		
参加者	<p>28名(子ども=16名、保護者=12名)</p>		
活動内容	<p>①水生生物調査 13:00~14:00 ・パックテストによる水質調査 ・水生生物調査</p> <hr/> <p>②環境学習会 14:00~15:00 ・採取した生きものの同定 ・水生生物及び魚の生態についての学習</p> <hr/> <p>③河川レンジャー活動紹介 (8月度中) ・河川レンジャーの活動紹介 ・河川保護、環境保護に関する啓発展示</p>		
講師	<p>-</p>		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>水生生物調査に関して、昨年・今年ときれいな水に棲む生物が少なくなっていた。水質調査でも必ずしもきれいとはいえない環境であった。参加者に対しては、きれいな環境、多様な生態系であることの説明を行ったが、数年前に比べると水生生物の生息状況から判断しても環境の悪化の兆しが見えつつあった。 これは、調査した場所が名張川の本流ではなく、やなせ水路から流れてきた水路にあたる場所であったことに起因すると思われ、本川との合流部分の雑木が増えて、流出路が閉ざされ水が溜まってしまっていることが問題ではないかと推測された。名張川の環境維持を考えた場合、本川だけではなく全体を考えた環境維持が必要だと思われた。そういった意味では、参加者に環境保全の重要性を意識させることが出来たと考えます。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

アンケートの中でも、きれいな状態に驚いたという感想の反面、思ったより汚れていたという回答もあり、更に濁った川に入って「服が汚れた」という児童の回答もあり、自然の中で、自然の豊かさを知ってもらいながら、自然環境を考えてもらうきっかけになったと思う。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

スタッフに関しては、毎回のごとく依那古体験隊の育成会スタッフの協力も得ながらトラブルなく開催できた。

熱中症も懸念されたが、新町橋の下での活動にしたこともあり問題なく開催できた。逆に言うと熱さを心配して、日陰から出なかったことで水生生物の観察に制約があったことも事実であり、今後の活動に関しては駆け引きを行いながら活動していきたい。

参加者
意見

（小学生の意見）

- ・いろいろな魚がいてびっくりした。
- ・色んな生物がいて豊かな川だという事が分かった。
- ・水カマキリがとれてうれしかった。
- ・服が汚れるのが嫌だった。

（保護者・引率者の意見）

- ・最初はそんなに生物がいるとは思わなかった。
- ・水際にたくさんいて初めて見たものも多くてびっくりした。
- ・身近な名張川にこんなに様々な生物はいることに驚いた。
- ・川をきれいにしていくことの大切さを感じた。
- ・水質によって生きている虫が違う事を知って、名張川はきれいだと知りうれしく感じた。
- ・水質が思ったより汚かった。

活動状況

中蔵ギャラリーでの展示①



中蔵ギャラリーでの展示②



オリエンテーリング



パケットテストでの水質調査



活動状況

名張川に入っの水生生物調査



生物及び魚の説明



広報チラシ等

川で自然観察をしよう!

夏休み自由研究!

参加無料!
申し込み受付開始
平成30年
7月9日 (月)
10:00~
※先着順

1 川下り、カヌー体験

平成30年7月22日(日) 10:00~15:00

川の中に入って歩いたり流されたりしてみよう。流れや深さが急にかわることを体験して、川での安全な遊び方を学びます。

場 所 伊賀市依那古地区 木津川河川敷

定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)

申込締切 7月17日(火)まで

2 木津川源流体験

平成30年7月28日(土) 10:00~15:00

リバートレッキング体験をしよう。川で流れたり滝登りをしながら、川の楽しさや怖さを学びます。

場 所 伊賀市奥馬野 ライトピア大山田周辺

定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)

申込締切 7月23日(月)まで

持 ち 物 お弁当・飲み物

3 ダム見学会での防災活動体験

平成30年8月5日(日) 10:00~12:00

比奈知ダムの見学会で防災学習会をします。日頃からできる防災の備えや100円ショップでそろえられる防災グッズの紹介や使い方を学びます。

場 所 比奈知ダム管理所

定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)

申込締切 7月30日(月)まで

4 名張川水生生物調査

平成30年8月18日(土) 13:00~15:00

川に住んでいる生き物をさがしてみよう。どんな生き物がみつかるかな。みつけた魚や生き物の住みやすい環境について考えます。

場 所 名張市旧細川邸 やなせ宿 及び 名張川河川敷

定 員 30名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)

申込締切 8月13日(月)まで

※参加申し込みは、裏面『参加申込書』を木津川上流管内河川レンジャー事務局までFAXもしくはメールにてお送り下さい。

※2018年夏休みの活動案内・募集チラシは添付の内容

活動No	H30-8	実施河川レンジャー	池田河川レンジャー
活動名	忍者岳登山(柘植川源流探検) -忍者修行場を忍者研究家と登る-		
実施日	平成30年9月9日(日) 9:00~15:30		
実施場所	奥余野登山口より右回りで、ぞろぞろ峠、倉部山(688m)、三国山(711m)、忍者岳(722m)、加茂岳(701m)、油日岳(693m)三馬溪を経て、戻ってくるコース。		
活動目的	<p>戦国時代に伊賀忍者と甲賀忍者が修行した忍者岳を、木津川源上流である柘植川の源流を求め、奥余野公園駐車場から、ぞろぞろ峠を目指し登っていきます。忍者研究家と薬剤師が忍者と薬草を語りながら案内します。倉部山、三国岳、忍者岳、加茂岳、油日岳を縦走します。険しい場所もありますが、三国岳よりの眺望は最高です。忍者岳は、その名前通り忍者が修行した地です。木津川上流、忍者、植物を学ぶ、忍者修行体験登山です。</p>		
参加者	19名		
活動内容	<p>①柘植川源流の探索・薬用植物と伊賀忍者の学習 9:00~12:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柘植川源流探検 ・薬用植物と伊賀忍者の学習 <hr/> <p>②木津川上流および柘植川についての学習 12:30~15:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木津川源流と河川についての環境学習 		
講師	伊賀薬剤師会 堀内 諭		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>今回の忍者岳登山は7回目であった。募集人数は20名で1日で定員一杯となった。人気のイベントで嬉しい。今回は小学生が6人、初心者の女性が4名の参加であった。</p> <p>1週間前から毎日天気予報を確認して実施の判断をしたが、当日は午後から降雨の予報は想定内であった。</p> <p>午前中は順調であったが、午後からは予報のとおり雨が降ってきてしまった。源流探検登山の中では「忍者岳」が一番ハードであり危険を伴う。降雨により足元がぬかるんでいたこともあり、登山靴でなかった参加者は下山時に何度も滑っていた。降雨のため当初のルートをやめてエスケーブルートを選択したが、選択したルートには急斜面が多かった。子供達には注意してサポートしていたが、女性の方たちへのサポートが不十分であり、落石が腕にあたり、怪我をしてしまった方もいた(下山後に病院へ行ってもらった)。</p> <p>エスケーブルートが登山初心者の女性には厳しく、子どもばかりを考え、初心者の参加者のレベルを考えていなかった私の判断ミスだっただろう。</p> <p>今回は無事に下山できたが、山の天気は変わりやすいこと、雨天時には危険が伴うことより、今回は中止という判断するという選択肢もあった。</p> <p>高くはない山ではあるが登山であるということに参加者にきちんと伝え、長袖長ズボン、登山靴を着用していなければ活動に参加させないということも明記すべきだろう。</p>		

感想 考察	<p>◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）</p> <p>今回の忍者岳登山の活動目的の達成状況は、今回は50点の出来だろう。何度も登っているという、それなりの経験があり、なんとか無事に乗り切った。ある子どもは「こんな経験は初めて」「一生に一度経験できるかどうかの大冒険」と喜んでいましたが、やはりひやひやしたことは事実だ。しかし、スタッフが上手く対応して大きな事故もなく活動を終えることができた。</p> <p>◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）</p> <p>今回の忍者岳登山の活動運営状況については、無理をしないという理由で油日岳を断念してエスケープルートを選択したが、近道は「急いては事をし損じる」の諺のように、少し厳しいコースであり、雨天時のコースとしては参加者のレベルにあっていなかったと思われる。午後からは降雨の予報であったので中止を選択するべきであったと思っている。</p> <p>今後は常に最悪の事態を想定し、安全に活動を行うにはどうすればよいかを念頭において、活動計画を考えていかなければならない。申し込みをされた参加者の情報をきちんと把握し、参加する方のレベルにあった活動内容とするように心がけていく。</p>
----------	---

参加者 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・下りがハードでした。 ・今回は雨が降り、貴重な体験ができた。 ・山が楽しいことがわかった。 ・自然の楽しさ、きびしさ、勉強になりました。 ・雨天で大変でしたが楽しかったです。 ・雨が降ったことにより、川の流が速かった。 ・道がきびしくびっくりしました。おもしろい植物がありました。 ・山登りは大変だった。甘く見ていた。 ・すごい山登りを経験させてもらいました。そこらのアドベンチャーよりスリル満点でした。 ・すごいきゅうでしんどかった。 ・雨が降って、一生に一度体験できるかできないかということを経験できて良かった。
-----------	---

活動状況	
堀内先生の説明を聞く子ども達	巨大ヒキガエルと遭遇
	
柘植川の源流を確認	柘植川源流での集合写真
	

活動状況

急斜面を降りる参加者達



最後の難関、はしごで崖を降りる



広報チラシ等

5 忍者岳登山(柘植川源流探検)

平成30年9月9日(日) 9:00~15:30

柘植川の源流を探して忍者岳を探検しよう。山を歩きながら薬草植物の先生と植物観察をします。けわしい山を登るときれいな景色がみられます。

場 所 伊賀市柘植町(忍者岳)

定 員 20名 小学5年生以上(小学生の方は保護者同伴)

申込締切 9月3日(月)まで

持 ち 物 お弁当・飲み物




木津川上流発見講座

平成30年 第1回 8月5日(日) 9:30~12:30

平成30年 第2回 8月26日(日) 9:30~12:30

川の生きものはどこにどこに住んでいるのかな。みんなで探してみよう。木津川上流に住んでいる魚や生きものについて学習します。

場 所 名張市旧細川邸やなせ宿及び名張川河川敷

定 員 各20名 小学生以上(小学生の方は保護者同伴)

申込締切 第1回：7月30日(月)まで
第2回：8月20日(月)まで




参加申し込み方法

参加申し込みは、『参加申込書』に必要事項をご記入の上、事務局まで **FAX** もしくは **メール** にてお送り下さい。

※先着順(定員になり次第締め切らせていただきます。)

※活動内容は、天候などにより一部変更する場合があります。

※電話での申し込みはできません。

※参加申し込み受付開始日より前に申し込みされた方につきましては、無効とさせていただきます。

※当日の集合場所や持ち物などの詳しい内容については、参加者に後日連絡いたします。

木津川上流管内河川レンジャー事務局(事務担当) 一般社団法人近畿建設協会

FAX 0742-34-1482

メール kizujoyo-kasenranger@kyokai-kinki.or.jp

参加申し込み受付開始

平成30年
7月9日(月)
10:00~

参加申込書

参加活動	参加を希望される活動に○をつけて下さい。 1.川下り、カヌー体験 2.木津川源流体験 3.ダム見学会での防災活動体験 4.名張川水生生物調査 5.忍者岳登山 6.木津川上流発見講座(第1回) 7.木津川上流発見講座(第2回)		
参加者氏名	(学校: _____ 学年: _____)		
参加者住所	〒 _____		
保護者・引率者氏名		連絡先 (電話番号)	

お問い合わせ先

木津川上流管内河川レンジャー事務局：
(事務担当) 一般社団法人近畿建設協会
〒630-8114 奈良市芝辻町3-9-27 ローダック21 奈良ビル
TEL: 0742-33-1300(平日 AM10:00~PM5:00) FAX: 0742-34-1482
H/P: <http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujoyo/outline/inhabitant/ranger/>
(近畿地方整備局 木津川上流河川事務所)
※土日祝日の電話・窓口対応は行っておりません。ご了承ください。

個人情報のお取り扱いについて

活動に参加を希望される方は、以下の「個人情報のお取り扱いについて」にご同意頂いた上で、お申し込み下さいますようお願いいたします。

【個人情報のお取り扱いについて】

(1) ご記入いただきました個人情報は、各活動の運営管理及び各活動のご案内の送付の目的に利用させていただきます。

(2) いただきました個人情報は、必要なセキュリティ対策を講じ、厳重に管理いたします。

主催：木津川上流管内河川レンジャー／支援：近畿地方整備局 木津川上流河川事務所

※2018年夏休みの活動案内・募集チラシは添付の内容

活動No	H30-9	実施河川レンジャー	池戸河川レンジャー
活動名	隠(なばり)街道市での防災啓発学習会		
実施日	平成30年10月7日(日) 9:30~16:30		
実施場所	名張市旧細川駅やなせ宿の駐車場周辺		
活動目的	<p>最近の自然災害の映像を見て、災害の怖さや起こった時にどのような行動をとればよいのかを学ぶと共に、防災に関するクイズを行い防災意識の向上を図る。また、災害はいつ発生するかわからないので日頃の備えが大切である。備えの中で防災用品は中々手が届かない。その中で身近な100均用品を工夫して組み合わせることで安価にしかも自分の生活スタイルに合わせたものが出来るので備えの一部として紹介し活用することを奨励する。</p>		
参加者	<p>約130名 (事前募集はせず、当日に隠街道市に来られた方が参加)</p>		
活動内容	<p>①防災用品の展示・紹介 9:30~16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100円均一で揃えられる防災グッズの紹介 ・新聞紙で作るスリッパ作成体験 <hr/> <p>②自然災害についての学習 9:30~16:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土石流の映像を見て、自然災害について学習 ・防災に関する〇×クイズ 		
講師	—		
感想 考察	<p>◆活動全般について</p> <p>イベントの中で活動を実施したたので、多くの方に防災に対する意識付けをするのには良い機会でありました。</p> <p>防災用品は「高価である」「どのようなものを揃えれば良いかわからない」などの疑問に対し、100円均一の商品で安価に揃えられることや年齢・性別によってどのような防災用品が必要であるかの例を紹介しました。参加した方は100円均一に行って探してみる、どんなものが必要か家族で考えてみるなどと言ってくださり、防災について考えるきっかけとなったと思います。</p> <p>高齢者の方は新聞スリッパの作成に興味を持っておられました。災害時だけでなくバスの中や施設で備え付けのスリッパがないときなどに簡易的に使用することができることをPRし、便利そうという意見をいただきました。</p> <p>日頃から防災について考え、いざ災害が起こったときにはどんな行動をとればよいのか家族で話し合うことの大切さをPRできました。</p> <p>今後も多くの方に災害に備えることの大切さを知ってもらい、多くの方が集まるイベントなどで広くPRしていかなければならないと思います。防災に関する知識を深めるためにも研修会などに参加したり、防災用品の開発などもしていく必要があると考えています。</p>		

感想
考察

◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）

自然災害の映像を見た方達から土石流は怖い・勢いがすごいなどの意見があり、自然災害の怖さを知ってもらえました。また防災クイズなどをとおして、災害が起こったときにはどのような行動をしたらよいのかを学んでもらえ防災意識の向上につながったと思います。

防災用品についても用意しておかなければならない事は分かっていますが、防災用品は高価であることや何が必要か分からないことから用意していないという方もいましたが、100円均一の商品で揃えられることなどを知り、家に帰ったら何が必要か考えてみると言ってくれる方もいました。災害に対する備えの大切さなどを知ってもらう良い機会になったと思います。

◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）

今回の活動はブースが分かれており、河川レンジャーは災害対策車の中で災害時の映像紹介や説明をしたり、防災〇×クイズをしていたため、他ブースの状況をあまり把握することができませんでした。スタッフとは事前の打合せにて作業内容などについて周知していたため、各ブースの担当者も問題なく活動を実施することができました。

災害対策車では少し急な階段があったため、子供や年配の方が踏み外さないように注意喚起をしました。

参加者
意見

- ・地震、台風などこわい
- ・土石流の大きさが思ったより大きかった
- ・土砂の勢いにおどろいた
- ・土石流がこわい
- ・いつあるかわからないけど災害対策や避難する場所は家族できめとく事が大事と思っています。裏山があるので大きな災害にならない事を祈っています。

活動状況

防災用品の展示①



防災用品の展示②



新聞紙スリッパの作成体験



自然災害の映像の紹介



活動状況

〇×クイズの実施①



〇×クイズの実施②



広報チラシ等

第13回隠街道市 やなせ宿会場 10月7日(日)

9時30分～16時

防災広場

来て!見て!体験しよう!!

駐車場イベント

∴ 国交省ブース
名張川パラペット完成15周年
アニバーサリー展

∴ 河川レンジャーブース
百均等で揃う防災グッズ展示
新聞紙で作る応急スリッパ作り体験

∴ ちびっこゲームコーナー
射的・輪投げ 1回/100円

∴ スタンプラリーコーナー

駐車場ステージ

11:30~12:00

119回アンシンダー&アンシンダーLショー

13:00~13:20

乱歩さんの誕生会コーラス

13:20~13:50

NSS18ライブショー
名張市消防団 比奈知分団 すずらん台班

14:00~14:30

119回アンシンダー&アンシンダーLショー

川沿い道路

∴ 国土交通省災害救援車展示
災害対策車・排水ポンプ車・照明車
∴ 名張市消防本部
消防車展示・水消火器体験

防災対策車

∴ 防災クイズ
全5問程度
全問正解者にゲーム券進呈
∴ 防災ビデオ
土石流災害
土砂ダム災害

中蔵

「平成の民家」建築展

お抹茶体験

10:00~12:00 13:30~15:00

和室：中の間・奥の間 先着50組
チケット制：参加費100円(お茶菓子付き)

ワンディレストラン

11:30~13:30

レストランやなせ カレーライス 500円

川蔵前テント

フランフルト

フランフルト 200円/1本

本日販売 限定20P

館長特製 やなせまん

300円/1P(5ヶ入)



隠街道市 i n やなせ宿 名張市新町136番地 0595-62-7760
まちなか運営協議会やなせ宿 名張地区まちなかづくり推進協議会

活動No	H30-10	実施河川レンジャー	池田河川レンジャー
活動名	<p style="text-align: center;">青蓮寺川源流探検 (忍者も修行した屏風岩、国見岳、住塚山を登る)</p>		
実施日	平成30年10月28日(日) 8:30~15:30		
実施場所	<p>屏風岩(868m)横から国見山(1016m)を目指す。途中、青蓮寺川源流を確認。三国山で360度パノラマを楽しみ昼食を取る。次に、住塚山(1009m)を経て、屏風岩頂上に向かい頂上より名張市を眺め、戻って屏風岩公苑駐車場に戻るコース。</p>		
活動目的	<p>山伏、伊賀忍者の修行地と伝わる屏風岩、国見山、住塚山を登り、木津川上流青蓮寺川の源流を確認する。赤目四十八滝保勝会副専務理事が、柱状節理を、忍者研究家が忍者を、薬剤師が薬草を語りながら案内する。台風や土石流などの自然災害の爪痕を見て怖さについても学習する。さらに、忍者、植物を学ぶ、忍者修行体験登山。</p>		
参加者	18名		
活動内容	<p>①青蓮寺川源流についての学習 8:30~12:45</p> <ul style="list-style-type: none"> ・源流での水質調査 ・柱状節理についての学習 <hr/> <p>②木津川上流、室生山系についての学習 12:45~15:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木津川上流について学習 ・曾爾村、室生山系についての学習 		
講師	<p>伊賀薬剤師会 堀内 諭、堀内 典子 赤目四十八滝溪谷保勝会 増田 茂樹</p>		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>今回初めての屏風岩、国見山、平塚山。そして、登頂は今回出来なかったが、鎧岳、兜岳も山の姿をみるだけでもワクワクしてくる。見るだけでもとても価値がある。木津川上流管内、青蓮寺川流域は、国指定天然記念物の屏風岩をはじめ奇勝の宝庫である。屏風岩では、赤目四十八滝保勝会の増田さんの協力を得て、命綱を使い、まず普通では出来ないような体験を子どもたちにさせた。子どもの参加は今回は5人、しかも4人は前回のリピーター、前回と違い天候も快晴に恵まれ最高であった。大阪湾に注ぐ川の源を辿る源流探索登山は、まちがいなく多くの面で、子どもから大人まで参加者に感動を与えただろう。登山、景色、植物、交流、山の説明、忍者、そして、名張川源流等である。来年度も色々な角度で、源流探索登山を通して木津川上流流域に住む、私たちの木津川・名張川を理解してもらい、素晴らしさを伝えていきたい。</p> <p>いつもながら、薬剤師会の堀内諭先生のお話は、参加者から絶賛であった。そして、奥様の典子先生の話も良かった。この活動はお金を払っても価値あるイベントであると自負する。しかし、大切なことは遭難者を出さず、参加者全員が木津川源流の素晴らしさを理解し、木津川上流に住む伊賀の素晴らしさを伝えてもらうメッセンジャーになってもらいたい。来年度も喜んでくれる源流探索登山を続けていくこと。現状で満足することがないよう、この源流探検修行登山を続けていきたい。</p>		

感想 考察	<p>◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）</p> <p>満足感をほぼ全員の参加者が持ってくれた。スタッフが多く安心して登山ができたことは重要であろう。また、川の最初がどうなって「川」になるのかをわかってもらったこと、普段の生活が川の美しさに直結していることを認識、さらには、普段の生活で洗剤の使用なども意識してもらえること、以上のアンケート調査結果をみれば、今回のレンジャー活動の目的を十分に達成でき大成功だったと言っていいだろう。</p>
	<p>◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）</p> <p>評価としては、Aランクだと言えるだろう。スタッフと講師は今回は私を含め4人であったが、全員登山経験が豊富であり安心であった。登山という観点から言えば、子どもも参加するので、スタッフの確保は絶対に確実でなければならない。そして、同時に自分たちの健康管理も必要だと感じた。登山はたとえ山の標高が高くなくても、2回目の忍者岳登山のように、天候不順等や滑落など、いつ遭難するかもしれないというリスクはあり得る。</p> <p>常にリスクマネジメントは考えるべきだろう。万全の備えはいくらし過ぎてもし過ぎることはない。準備万端であれば、木津川上流の源流探索登山は非常に楽しい活動であり、この楽しい源流探索登山で、木津川上流の素晴らしさを、できるだけ多くの人に味わっていただけた。</p> <p>子どもたちの参加も増えてきた。事前調査を十分に行い、河川レンジャー、協力スタッフ・講師間との連絡体制、安全管理体制の確認等を密に行ったので、活動を円滑に進行できた。だからこそ8年間も、源流探索忍者修行登山を、レンジャー活動として続けられるのだろう。</p>

参加者 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・スタッフが多く安心して登山ができました。 ・日本にこんな所があるんやなあと思いました。 ・木津川の源流の一つが、この国見山や住塚山であることを実感しました。 ・川の最初がどうなって「川」になるのかきになる。 ・川の一番最初が源流ということを知った。 ・自分たちの生活が川の美しさに直結していると思っています。普段の生活で洗剤の使用など少しづつ考えて暮らしています。
-----------	--

活動状況	
植物についての説明①	国見山で集合写真
	
国見山で山並み説明	植物についての説明②
	

活動状況

源流で水質調査



とても怖い体験



広報チラシ等

伊賀市広報誌

名張市広報誌

募集 木津川上流管内
河川レンジャー活動

秋の自然体験！

山で自然観察をしよう！

鎧岳・兜岳を縦走し、青蓮寺川を
山上から眺める登山です。

【とき】

10月28日(日)
午前9時～午後3時30分

【ところ】

鎧岳・兜岳(奈良県曾爾村)
※曾爾横輪バス停 集合

【定員】 20人 ※先着順

【対象者】 小学5年生以上

※小学生は保護者同伴

【持ち物】

お弁当・飲み物・軍手・帽子

【服装】

長袖・長ズボン・山歩き用の靴

【申込期間】

10月5日(金)～22日(月)

※詳しくはお問い合わせください。

【申込先・問い合わせ】

〒630-8114

奈良市芝辻町3-9-27

木津川上流管内河川レンジャー事
務局(一社)近畿建設協会)

☎0742-33-1300

FAX 0742-34-1482

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kizujyo/>

【担当課】 企画管理課



山で自然観察をしよう！
参加者募集

日時 10月28日(日) 午前9時～午後3時30分

集合場所 曾爾横輪バス停集合(曾爾村)

内容 鎧岳や兜岳を歩きながら、地図の見方や
地形について学びます。

対象 小学5年生以上(小学生は要保護者同伴)

定員 20人 ※先着順。参加無料

持ち物 弁当、飲み物、軍手、帽子、長袖・長
ズボンの服装、山歩きができる靴

申込 10月5日(金)から22日(月)までに電話で問
い合わせ先へ

☎ 河川レンジャー事務局 ☎0742-33-1300

活動No	H30-11	実施河川レンジャー	西河川レンジャー
活動名	新居小学校遊水地学習		
実施日	平成30年12月3日(月) 9:30~12:30		
実施場所	上野遊水地集中管理センター 及び 新居遊水地・新居排水門周辺		
活動目的	新居小学校の5年生の授業の中で行われている環境・防災学習の中で遊水地学習の機会があり、河川レンジャーとしても授業に参画して、遊水地に関する理解を求め、防災意識・環境意識の啓発につなげていく。		
参加者	30名		
活動内容	<p>①遊水地学習会 9:30~11:15</p> <ul style="list-style-type: none"> ・過去の災害と遊水地の役割についての学習 ・集中管理センターの施設説明及び見学 <hr/> <p>②新居遊水地見学 11:15~12:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新居遊水地の排水門周辺にて、遊水地・越流堤、排水門の見学 		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>授業の中では昨年同様に、遊水地学習だけでなく木津川の誕生から淀川とのつながりや、地域の歴史、昔の人の食文化や川を通じての流通についても説明した。 また学校に戻ってからの質疑の際には、かなり突っ込んだ質問をする児童もいて逆に困惑することもあったが、子ども達の学習意欲も感じることが出来、河川レンジャーとしても楽しく活動が出来た。</p> <p>◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）</p> <p>児童の学習成果としては「大雨が降っても洪水が起こらない様にしている遊水地の大切さ」を学んでもらうきっかけになったと思います。 また昔の木津川の様子や下流とのつながり、川の歴史についても学んでもらえたと思います。 担当教諭からも、集中管理センターの管理システムの映像を見て具体的な仕事の内容などを理解するとともに、木津川の歴史や川にまつわる話など勉強になったとの声をいただいた。</p>		

感想 考察	<p>◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）</p> <p>遊水地管理センター及び事務局の全面的な協力もいただき、レンジャー活動として小学校の授業への参画ができ有意義な活動が実施できたと考えます。小雨の中で肌寒い日ではあったがトラブル等なく開催できたと思います。</p>
----------	---

参加者 意見	<p>（小学生の感想）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・伊賀の遊水地が全国で10番目だと聞いてびっくりした。 ・排水門のシャッターがゆっくり閉まるのには驚いた。 ・木津川の最初があんなに少ない水から大きな川が出来るんだなと思った。 ・木津川に漁師さんがいたことにびっくりした。 ・昔の人は川を今の道路にしていたことに驚いた。
-----------	---

活動状況	
木津川と私たちの生活の説明	遊水地の役割の説明
	
監視システムの説明	1階資料室での遊水地学習
	
新居遊水地での現地見学	学校に戻っての学習のまとめ
	

活動No	H30-12	実施河川レンジャー	池戸河川レンジャー
活動名	地域フェスタでの防災啓発学習会 (第6回青蓮寺・百合が丘フェスタ 第21回市民センターまつり)		
実施日	平成30年11月3日(土) 9:30~16:00		
実施場所	百合が丘市民センター構内		
活動目的	<p>最近の自然災害の映像を見て、災害の怖さや起こった時にどのような行動をとればよいのかを学ぶと共に、防災に関するクイズを行い防災意識の向上を図る。また、災害はいつ起こるかわからないので日頃の備えが大切である。備えの中で防災用品は中々手が届かない。その中で身近な100均用品を工夫して組み合わせることで安価でしかも自分の生活スタイルに合わせたものができるので備えの一部として紹介し活用することを奨励する</p>		
参加者	約50名 (事前募集はせず、当日に地域フェスタに来られた方が参加)		
活動内容	<p>①防災用品の展示・紹介 9:30~16:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100円均一で揃えられる防災グッズの紹介 ・新聞紙で作るスリッパ作成体験 <hr/> <p>②自然災害についての学習 9:30~16:00</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土石流の映像を見て、自然災害について学習 <hr/> <p>③防災〇×クイズ 13:00~14:30</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災に関する〇×クイズ 		
講師	無		
感想考察	<p>◆活動全般について</p> <p>防災用品の展示・紹介に3名、災害対策車の中で2名の人員で活動を実施しました。イベントに参加した方々を呼び込む形で行ったため、各自の持ち場を離れることができませんでした。スタッフが限られていたので防災用品展示・紹介のブースでは一度に多くの人が集まったときにバタバタしてしまい戸惑う場面もありました。</p> <p>防災〇×クイズは小学生と中学生を分けて行う予定であったが、中学生が少なかったため急遽小中学生合同で行いました。しかし、クイズの最中に低学年がウロウロしてしまい中々スムーズに進めることができませんでした。</p> <p>クイズ会場の外では父兄の方々が子供の応援をされていたので、中学生と一般の方を対象としたクイズを行ってもよかったのではないかと思います。</p> <p>災害対策車の中で映像紹介をしていたため災害対策車について質問されることもあり、事務局の方に在中していただいた方がよかったかと思いました。</p>		

感想 考察	<p>◆活動目的の達成状況について（アンケート調査結果等より）</p> <p>災害対策車の中で自然災害の映像紹介をしたことは良かったと思います。みなさん非常に興味を持たれており、自然災害の恐ろしさを理解していただけたと思います。河川レンジャーとして活動を実施するのであれば、河川の防災対策についても紹介した方がよかったですのではないかと思います。</p>
	<p>◆活動運営状況について（要員間の連絡体制や安全管理体制の評価）</p> <p>スタッフ間の連絡体制については各々持ち場を離れることができなかったが、事前に各自の担当などについて詰めていたので、大きな問題もなく活動を実施する事ができました。 百合が丘地域フェスタの事務局との連絡体制も特に問題はなかったのですが、事前パンフレットの団体名に「河川レンジャー」という記載がありませんでした。この点について事務局から指摘を受け、このままでは災害対策車の使用をすることができないという話になり、急遽どのように変更するか苦慮しました。当日の会場看板に「河川レンジャー」の名称を入れ、PRすることにより解決しました。</p>

参加者 意見	<ul style="list-style-type: none"> ・大変参考になりました。次回もお楽しみにしています。 ・新たな防災関連の情報収集に取り組み紹介して欲しい。 ・危険なところがあることを知りました。
-----------	---

活動状況	
防災用品の展示	土石流の映像説明
	
防災用品の説明	新聞スリッパの作成体験
	

平成30年度 河川レンジャー活動・講座等 アンケート集計結果

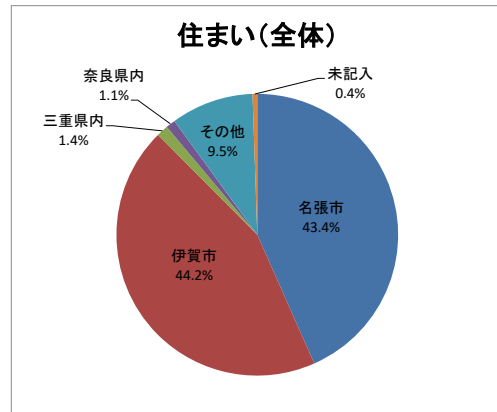
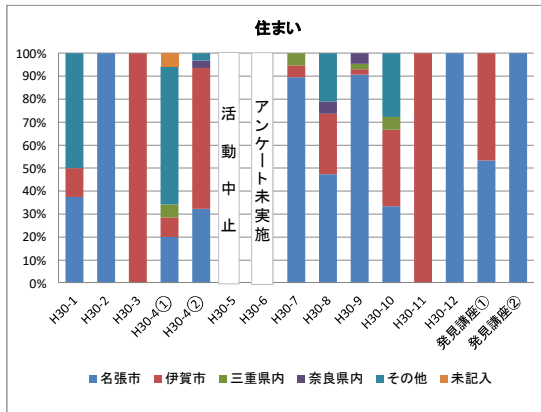
平成30年度 木津川上流管内河川レンジャー活動・講座等 アンケート集計結果

調査項目	回答	活動												発見講座		合計		
		H30-1	H30-2	H30-3	H30-4①	H30-4②	H30-5	H30-6	H30-7	H30-8	H30-9	H30-10	H30-11	H30-12	発見講座①		発見講座②	
		(名張川源流探検)	名張川ホタル再生に向けてのホタル観賞会	着衣水泳体験学習	川下り・カヌー体験①	川下り・カヌー体験②	木津川源流体験	ダム見学会での防災活動体験	名張川水生生物調査	(柘植川源流探検)	忍若岳登山	で隠(なばり)街道市での防災啓発学習会	青蓮寺川源流探検	新居小学校遊水地学習	防災啓発学習会		地域フェスタでの防災啓発学習会	川上流見講座①
参加者数		10	37	101	57	85				28	19	130	18	30	50	17	15	597
回答者数		8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369
回答率(%)		80.0	67.5	99.0	61.4	36.4				67.8	100.0	33.0	100.0	66.6	42.0	88.2	100.0	61.8
住まい	名張市	3	25	0	7	10				17	9	39	6	0	21	8	15	160
	伊賀市	1	0	100	3	19				1	5	1	6	20	0	7	0	163
	三重県内	0	0	0	2	0				1	0	1	1	0	0	0	0	5
	奈良県内	0	0	0	0	1				0	1	2	0	0	0	0	0	4
	その他	4	0	0	21	1				0	4	0	5	0	0	0	0	35
	未記入	0	0	0	2	0				0	0	0	0	0	0	0	0	2
	小計	8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369
性別	男性	3	7	54	20	16				7	7	17	8	8	6	11	6	170
	女性	5	18	46	13	15				12	11	26	10	12	15	4	8	195
	未記入	0	0	0	2	0				0	1	0	0	0	0	0	1	4
小計	8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369	
年齢	～5	0	1	0	1	1				0	0	0	0	0	0	0	0	3
	6～12	0	8	100	24	11				12	5	2	4	19	0	8	9	202
	13～19	0	0	0	2	0				0	2	2	0	0	1	0	0	7
	20～29	0	3	0	1	0				0	0	2	0	0	1	0	0	7
	30～39	1	3	0	0	6				3	3	8	0	0	3	1	2	30
	40～49	1	5	0	3	6				4	1	10	1	0	7	6	3	47
	50～59	5	2	0	1	3				0	5	3	5	0	0	0	0	24
	60～69	1	0	0	1	0				0	2	3	6	0	5	0	0	18
	70～	0	2	0	0	0				0	0	9	0	0	1	0	0	12
未記入	0	1	0	2	4				0	1	4	2	1	3	0	1	19	
小計	8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369	
活動をどこで知ったか	河川レンジャーから直接の案内	5	4	0	7	3				0	2	12	4	0	6	0	0	43
	学校からの案内(チラシ)	0	12	100	2	16				17	6	5	1	20	1	15	13	208
	知り合いからの案内(口コミ)	3	4	0	15	9				0	9	4	8	0	0	0	0	52
	広報誌(伊賀市・名張市)	0	5	0	0	2				1	2	13	3	0	5	1	0	32
	それ以外の広報誌	0	2	0	1	0				0	0	7	0	0	1	0	0	11
	ホームページ	0	0	0	5	0				0	0	0	2	0	0	0	0	7
	その他	0	0	0	5	2				0	0	4	3	0	8	0	0	22
	未記入	0	0	0	1	2				1	0	1	0	0	0	0	2	7
小計	8	27	100	36	34				19	19	46	21	20	21	16	15	382	
河川レンジャー活動や川に関する活動に参加したことがあるか	河川レンジャー活動に参加	2	9	49	14	8				7	6	3	11	0	1	4	3	117
	川に関する活動に参加(河川レンジャー活動以外)	0	0	4	8	3				0	2	4	0	3	1	2	1	28
	参加したことがない	6	16	45	13	18				11	10	33	7	16	17	9	11	212
	未記入	0	0	2	0	2				1	1	3	0	1	2	0	0	12
小計	8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369	
活動に参加して	楽しかった	6	17	86	31	29				16	17	13	16	12	5	14	15	277
	勉強になった	6	13	78	22	17				13	12	33	13	15	14	12	12	260
	今後も参加したい	3	9	46	28	18				11	8	3	15	4	1	8	8	162
	つまらなかった	0	0	1	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	1
	時間がちょうどよかった	0	0	13	5	6				2	4	5	9	3	1	0	0	48
	時間が長かった	3	0	4	0	1				1	1	0	0	3	0	1	0	14
	時間が短かった	0	0	45	5	3				1	1	0	0	1	0	0	4	60
	その他	0	3	3	2	0				1	1	0	1	1	1	0	0	13
	未記入	0	0	1	0	1				1	0	4	0	0	2	0	0	9
小計	18	42	277	93	75				46	44	58	54	39	24	35	39	844	
「川」に興味や関心を持ったか	はい	8	19	72	27	29				18	18	39	17	14	18	15	14	308
	いいえ	0	2	28	6	0				0	1	4	0	6	2	0	0	49
	未記入	0	4	0	2	2				1	0	0	1	0	1	0	1	12
小計	8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369	
「川」についてもっと知りたいと思ったか	はい	7	18	64	26	26				16	16	38	17	9	15	14	12	278
	いいえ	1	1	35	6	2				2	2	3	0	11	3	1	1	68
	未記入	0	6	1	3	3				1	1	2	1	0	3	0	2	23
小計	8	25	100	35	31				19	19	43	18	20	21	15	15	369	
参加してみたい活動や学習会	水生生物調査	2	5	43	13	13				7	1	8	9	9	4	4	5	123
	川下り	3	16	55	25	22				12	11	20	12	9	5	9	5	204
	カヌー体験	3	17	55	19	21				11	10	17	8	14	7	6	4	192
	野鳥観察会	4	10	24	12	6				3	5	6	6	4	1	3	7	91
	地域の防災学習	3	2	27	10	6				4	4	10	8	4	4	6	5	93
	郷土の歴史・文化学習	3	4	28	7	6				3	4	3	6	0	3	0	2	69
	地区の自然学習	3	2	27	10	6				4	4	10	8	4	4	6	5	93
	〇〇川源流確認	3	1	28	8	5				5	5	2	10	4	0	2	2	75
	その他	0	0	6	2	0				2	0	0	2	0	1	0	0	13
	未記入	0	1	13	4	2				4	1	4	2	1	4	25	19	80
小計	24	58	306	110	87				55	45	80	71	49	33	61	54	1033	
講座の説明や進行ははどうでしたか	説明がわかりやすく内容を理解できた															15	8	23
	説明が難しく理解できなかった															0	1	1
	説明がおもしろかった															4	5	9
	説明がつまらなかった															0	1	1
	スムーズな進行だった															5	3	8
	もう少しスムーズに進行してほしい															0	0	0
	その他															0	0	0
小計															24	18	42	

平成30年度河川レンジャー活動アンケート集計結果

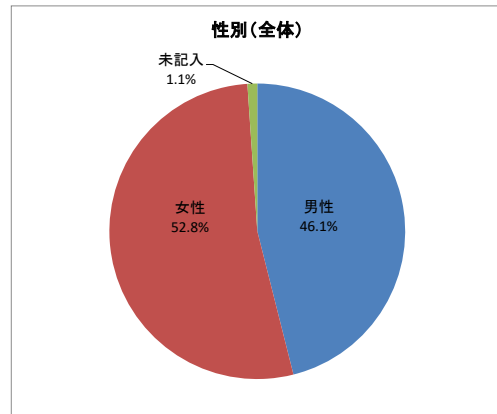
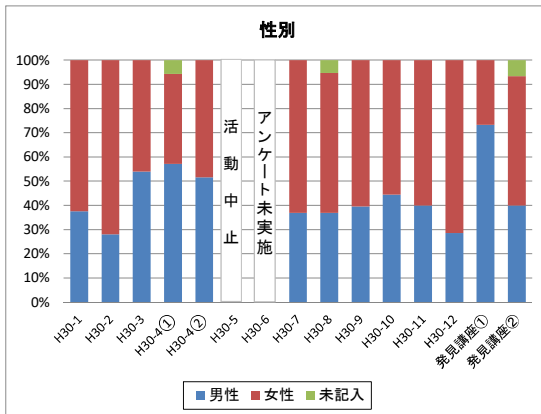
★あなたのお住まいの地域を教えてください。

・名張市 ・伊賀市 ・三重県内 ・奈良県内 ・その他 ()



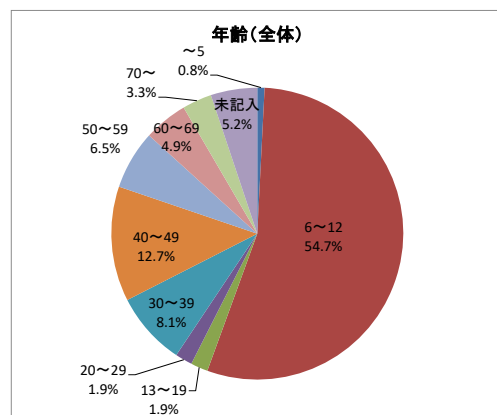
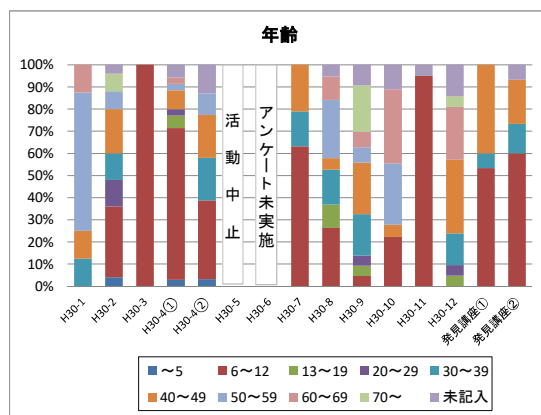
★あなたの性別を教えてください。

・男性 ・女性



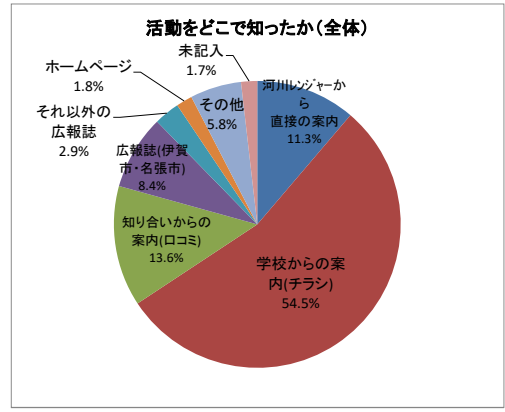
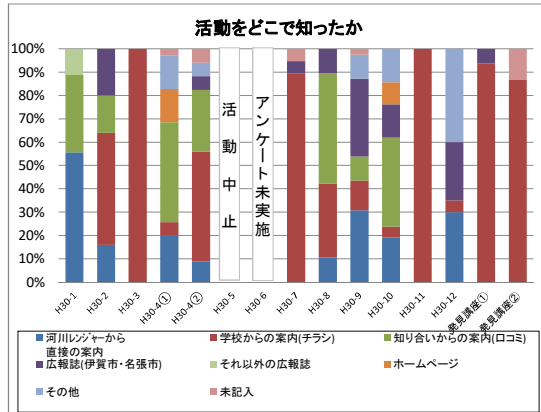
★あなたの年齢を教えてください。

____ 才



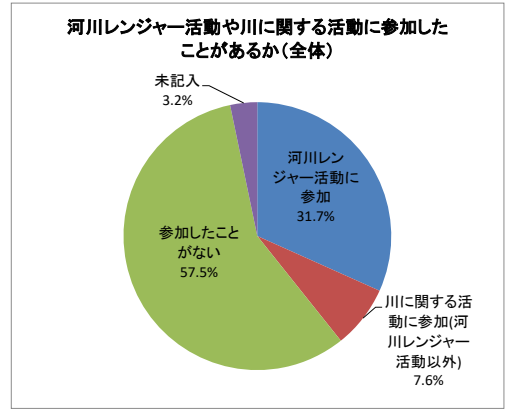
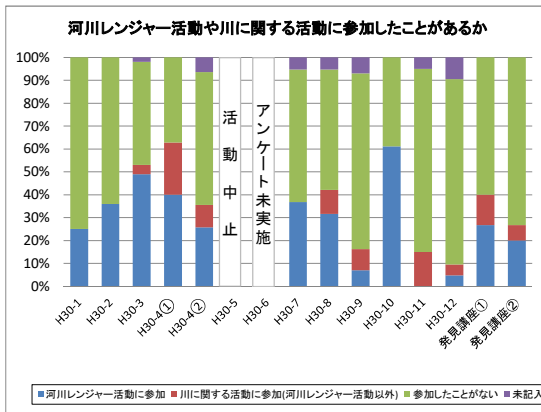
★今日の活動をどこで知りましたか？ ※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 河川レンジャーから直接の案内
- 学校からの案内(チラシ)
- 知り合いからの案内(口コミ)
- 広報誌(伊賀市・名張市)
- それ以外の広報誌
- ホームページ
- その他()



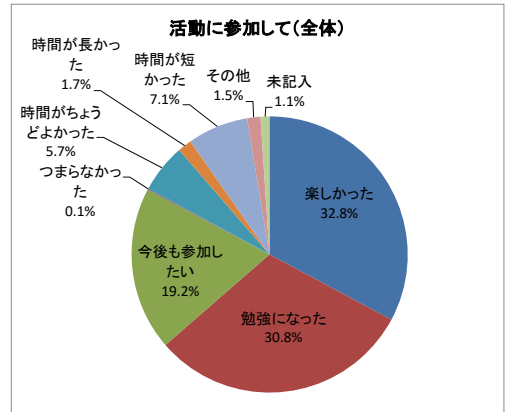
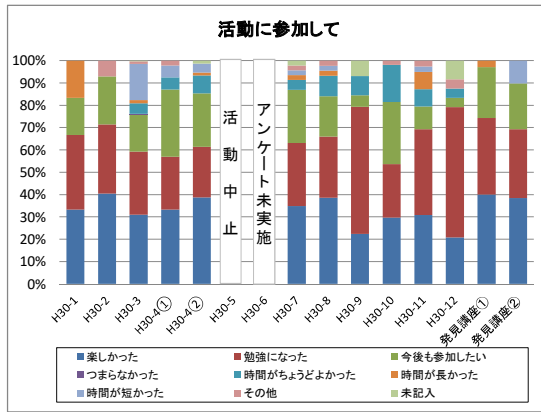
★今までに「河川レンジャー」の活動や「川」に関する学習会や勉強会に参加したことがありますか？

- 河川レンジャー活動に参加したことがある
- 「川」に関する学習会や勉強会に参加したことがある(河川レンジャー活動以外)
- 河川レンジャー活動や「川」に関する学習会や勉強会に参加したことがない



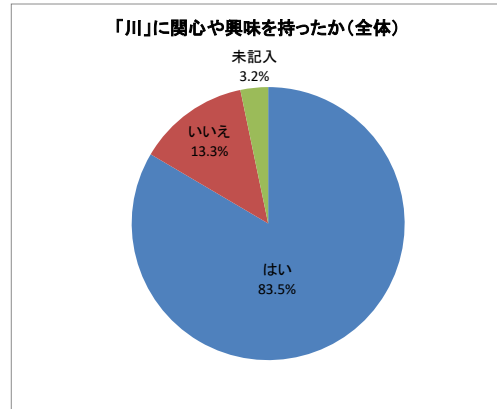
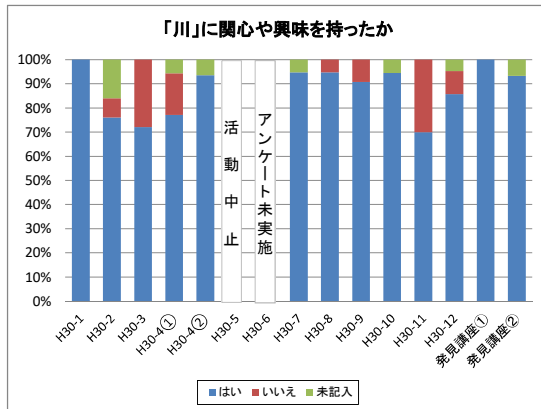
★活動に参加していかがでしたか？ ※あてはまるものをいくつでも選んでください

- 楽しかった
- 勉強になった
- 今後も参加したいと思った
- つまらなかった
- 時間がちょうど良かった
- 時間が長かった
- 時間が短かった
- その他()



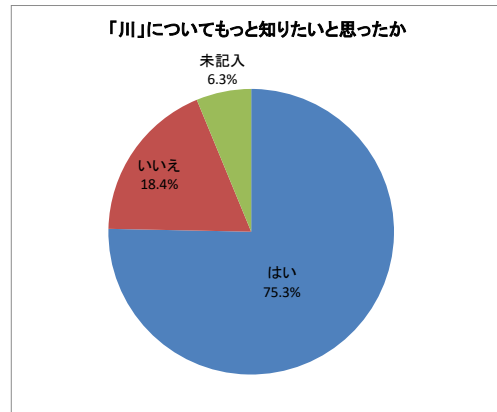
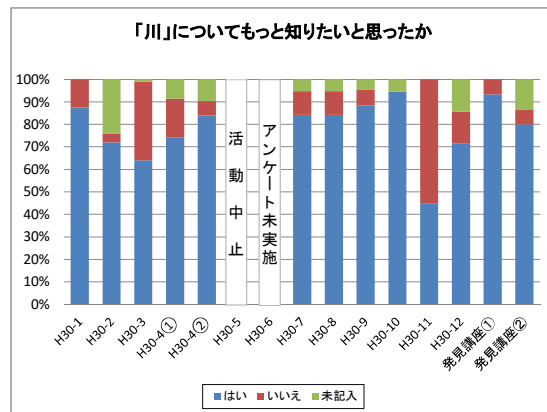
★「川」に興味や関心を持ちましたか？

- ・はい
- ・いいえ



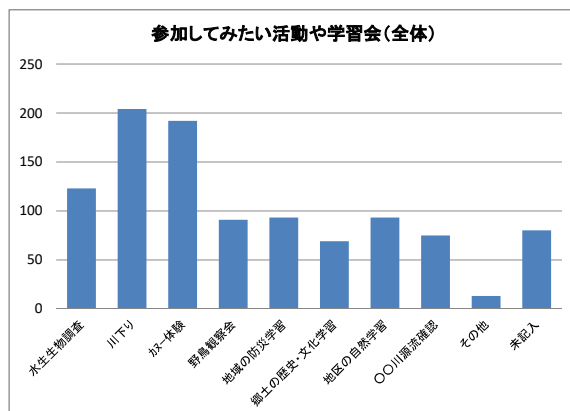
★「川」についてもっと知りたいと思いませんか？

- ・はい
- ・いいえ



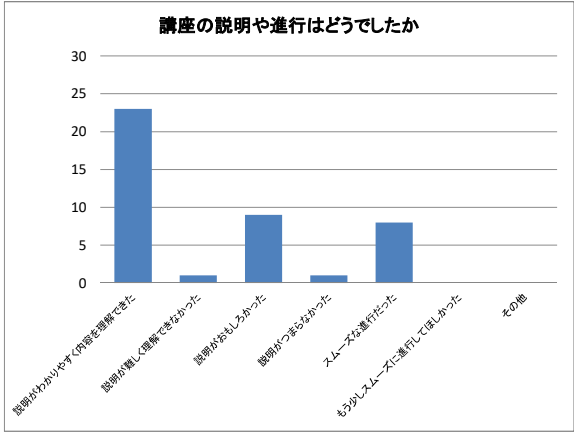
★今後、参加してみたい活動や勉強会があれば教えてください。 ※あてはまるものをいくつでも選んでください

- ・水生生物調査
- ・川下り
- ・カヌー体験
- ・野鳥観察会
- ・地域の防災学習
- ・郷土の歴史・文化学習
- ・地区の自然学習
- ・〇〇川源流確認
- ・その他 ()



★ 講座の説明や進行はどうでしたか？ ※あてはまるものをいくつでも選んでください

- ・説明がわかりやすく内容をよく理解できた
- ・説明が難しく内容をよく理解できなかった
- ・説明がおもしろかった
- ・説明がつまらなかった
- ・スムーズな進行だった
- ・もう少しスムーズに進行してほしかった
- ・その他



活動No	回答No	通しNo.	「川」について感じていることや思っていること
H30-1	2	2	変わらぬ水質であり、自然を守っていく気持ちをもつ。
H30-1	3	3	葉草について詳しく説明していただき、大変参考になりました。
H30-1	6	6	水源を見たこと
H30-2	6	14	城下川の川の流れがとまったり、流れたりするたびに川にいた魚が死んでいます。気になります。
H30-2	8	16	名張川にすんでいるさかなを知りたいです。
H30-2	15	23	蛍はどんな川にいるのですか？
H30-2	17	25	ほたるをみてたのしかった。
H30-2	18	26	川はきらきらひかるとほたるはいるのですか。
H30-2	22	30	メス1:オス3 だという事。
H30-2	23	31	思っていたより水がきれいだと感じました。
H30-2	24	32	ほたるのエサがたにしでびっくり！！
H30-2	25	33	オスがふたつ、メスがひとつ光るのが勉強になりました。
H30-4-1	1	34	すっぽんにびっくり。
H30-4-1	3	36	水の量であそべることがちがう。
H30-4-1	4	37	カヌー
H30-4-1	5	38	さかながいた。
H30-4-1	6	39	スッポンが見られた。
H30-4-1	7	40	意外にもカヌーがむずかしかった。
H30-4-1	8	41	水深が深かった。
H30-4-1	9	42	カヌー、難しかったです。
H30-4-1	10	43	なまずを食べていること。
H30-4-1	11	44	地元の方の協力もいただいて大変よかった。
H30-4-1	12	45	カヌーができた。
H30-4-1	14	47	ふだん、身近にいないような生物がいたのでおどろきました。
H30-4-1	15	48	カヌーができた。おもしろかった。たのしかった。
H30-4-1	16	49	思ってたよりカヌーがむずかしかった。
H30-4-1	17	50	カヌーがむずかしかった。
H30-4-1	18	51	あさいとこでも流れが速かった。
H30-4-1	19	52	川の水がためたくておどろいた。流れが思ったよりもきつかった。
H30-4-1	20	53	ギギがいてびっくりした。
H30-4-1	22	55	みんなのカヌーがあったこと。
H30-4-1	24	57	およげない、あるくのがたいへん、ながされる。
H30-4-1	26	59	いい体験をさせて頂きありがとうございました。
H30-4-1	27	60	オオサンショウウオがどれくらいいるか不思議でした。
H30-4-1	28	61	毒をもった魚を持ったりするのがびっくりしました。
H30-4-1	29	62	魚がかわいかった。
H30-4-1	30	63	さかながこわかった。
H30-4-1	31	64	川下りが予想外に面白かった。
H30-4-1	32	65	カヌーはカヤックとちがう。
H30-4-1	33	66	自分が子どもの頃(30年前)よりはきれいになった。
H30-4-1	34	67	川下りやカヌーがたのしかったからまた行きたいです！
H30-4-1	35	68	わたしは今日とても楽しかったです。また参加したいです。
H30-4-2	1	69	多くのスタッフの皆様のお陰で楽しく過ごせました。ありがとうございました。川下り、初めてでしたのでまた他の人にも声掛けしたいと思います。
H30-4-2	2	70	今後もよろしく願います。
H30-4-2	4	72	川下りが楽しかった。
H30-4-2	7	75	ぶかぶかうけることをしました。
H30-4-2	9	77	たのしかった。
H30-4-2	10	78	足元が滑りやすく、岩も多く、危険さが良く分かった。
H30-4-2	11	79	川を下るとき、急に早くなったのはびっくりした。生き物がいっぱいいて、うれしかった。
H30-4-2	12	80	思ったより下流に流れていった。
H30-4-2	13	81	ライフジャケットが欲しくなった。
H30-4-2	14	82	子ども達が川で遊んで楽しかった。
H30-4-2	15	83	木津川はねんど質がおおいところがすごいと思った。
H30-4-2	16	84	近所の川でたのしくきれいな川があったんだと感動しました。
H30-4-2	17	85	川は怖い。
H30-4-2	20	88	ながれが早いところがあって、楽しかった。
H30-4-2	21	89	川は深いところと浅いところがあるのが分かった。
H30-4-2	22	90	昔に比べると川が汚れている。
H30-4-2	23	91	川は流れにのると楽にすすめる。
H30-4-2	27	95	川はきけんだとあらためて分かった。
H30-4-2	28	96	流れが早いところではあつという間に流されてしまうことを実感しこわいと思った。
H30-4-2	29	97	カヌー体験がむずかしくてびっくりした。
H30-4-2	30	98	浮いたら流れてどこかの岸につくということがわかりました。

活動No	回答No	通しNo.	「川」について感じていることや思っていること
H30-4-2	31	99	始めはこわいと言っていた子どもが最後には楽しんでいたことにびっくりしました。つかれたけど楽しかったです。
H30-3	15	114	川はおぼれそうでこわい。
H30-3	16	115	魚がいるからこわい。おぼれないようにしたほうがいいってわかった。
H30-3	18	117	魚がいるからこわい。
H30-3	19	118	服で水に入るとおもたっかです。
H30-3	20	119	川はながされるからこわいです。
H30-3	22	121	いろんな生き物を見れる！
H30-3	23	122	2Lのペットボトルを、持って行きたい。
H30-3	24	123	魚がいるからこわい。
H30-3	25	124	川はこわいです。
H30-3	27	126	川は魚とかざりがにとかいるからこわい。
H30-3	28	127	たのしいけど流されたらこわいから行かない！
H30-3	29	128	こわいな。
H30-3	30	129	こわい。気をつけたい。
H30-3	32	131	いろいろわかった。
H30-3	33	132	川ってきたないところもあるのかな。
H30-3	34	133	ペットボトル1本でういて、すごいと思いました。
H30-3	36	135	ういてもおぼれないということがわかりました。
H30-3	37	136	川でおぼれたときにペットボトルでうけるのがびっくりした。
H30-3	38	137	川に水がいっぱいあること。
H30-3	39	138	足や手を広げたら浮くということがわかりました。
H30-3	41	140	川がこんなにあぶないということがわかりました。
H30-3	43	142	川がきけんということがわかった。けどたのしかった。
H30-3	45	144	何も持たずにふつうの服でうかぶのがすごいと思いました。
H30-3	47	146	うくのが知らなかったから知れてよかった。
H30-3	49	148	ペットボトルでうくのがむずかしかった。
H30-3	50	149	背浮きができなかったけど、できるようになった。服を着ておよいだら重くておよぎにくかった。
H30-3	51	150	うけたらとてもたのしかった。服をきてういたらすぐおもったからくつをはいたらもっとおもくなるかなあと思いました。
H30-3	52	151	流れがないといいけど、流れがある川ではうきにくいと思った。
H30-3	62	161	服を着てプールに入るといつもとちがって体がおもかった。
H30-3	65	164	服を着るとおよぎにくかった。
H30-3	67	166	体の2%がうくということがわかった。
H30-3	68	167	川でおよぎたくなった。
H30-3	70	169	去年もしたけど、もっと知りたいと思った。
H30-3	71	170	楽しい。
H30-3	72	171	川でしんだ人が多い。
H30-3	73	172	川で遊ぶ時は、「浮いて待つ」ということを頭に入れておきます。
H30-3	74	173	川でしんだ人は中学生、高校生や大人が多いことがわかった。
H30-3	75	174	ペットボトルがたのしかった。
H30-3	78	177	およぎにくかった。
H30-3	79	178	なんでペットボトルに水を入れるのか。
H30-3	80	179	たのしかった。
H30-3	81	180	まっていたらいいのがわかった。
H30-3	82	181	ペットボトルはすごいと思った。
H30-3	83	182	ペットボトル1本でうけることがわかった。
H30-3	84	183	ペットボトルは大きいのと小さいのはどうしてうくんですか。
H30-3	85	184	川は楽しいけど、危険がたくさんあると分かりました。
H30-3	86	185	自然がいっぱい
H30-3	87	186	川は危ないと思った。
H30-3	88	187	人はぜったいいうこと。
H30-3	89	188	ペットボトルがうくこと。
H30-3	90	189	去年うけたのに、うけなくなっていた。
H30-3	91	190	水を入れたペットボトルのほうがよくとぶのがびっくりした。
H30-3	92	191	ペットボトルをもつとうくことにびっくりした。
H30-3	94	193	危ないな、と思った。
H30-3	95	194	川は流れがあるから、きけん。
H30-3	96	195	楽しかった。
H30-3	97	196	なぜ2%しかうかないのか気になった。
H30-3	98	197	半分しかおよげない。
H30-3	100	199	ていねいに教えてくれたのでよくわかった。
H30-7	1	215	水カマキリがとれたこと
H30-7	2	216	様々な生物がいて、豊かな川であることがわかりました。
H30-7	3	217	カヌーの参加枠を増やしてほしい。
H30-7	4	218	楽しかった。

活動No	回答No	通しNo.	「川」について感じていることや思っていること
H30-7	6	220	身近にキレイな川があることは、とても貴重だと思う。ゴミを捨てないようにするなど環境保護に協力しています。
H30-7	9	223	水質によって生きている虫が違うことと、名張川はきれいと感じました。
H30-7	10	224	いろいろな魚がいることがびっくりした。
H30-7	11	225	服が汚れるのがいやだった。
H30-7	12	226	水質が思ったより汚かった。
H30-7	13	227	予想以上にたくさんの生物がいて驚きました。また参加したいと思います。
H30-7	16	230	魚は岸の方にいることがわかった。
H30-7	17	231	身近な名張川にこんなに様々な生物がいることに驚きました。水をきれいにしていくことの大切さを感じました。
H30-7	19	233	最初そんなに生物がいるとも思っていなかったのですが、ほんとにいろんな種類のものがいて初めて実物で見たものが多かったのでびっくりでした。
H30-8	1	249	木津川での丸山地域のダム部分の構造を知りたい。
H30-8	2	250	源流を勉強
H30-8	3	251	下りがハードでした。
H30-8	5	253	今回雨が降り、貴重な体験が出来た。
H30-8	6	254	山が楽しいと分かった。
H30-8	7	255	川について色々知ることができた。
H30-8	8	256	自然の楽しさ、きびしさ。勉強になりました。
H30-8	9	257	雨天で大変でしたが楽しかったです。
H30-8	11	259	川の水は山から遠くまでつづいている。
H30-8	12	260	川大好きです。伊賀の自然はまだまだ豊かです。
H30-8	13	261	雨が降った事により川の流れが早かった。
H30-8	14	262	道がきびしくびっくりしました。おもしろい植物がありました。
H30-8	15	263	登山靴は必要です…。
H30-8	16	264	山登りは大変だった。甘くみていた。
H30-8	17	265	すごい山登りを経験させてもらいました！ そんじょそらのアドベンチャーよりスリル満点でした。川はやっぱ心が洗われます。ステキでした！
H30-8	18	266	雨が降って、一生に一度体験できるか出来ないかという事を体験できて良かった。
H30-8	19	267	すごい急でしんどかった。
H30-9	4	271	名張川にホテルがいることにビックリしました。
H30-9	7	274	あんなに大きな地すべりがおこることにおどろいた。警報が出たらすぐにひなんすべきだと思った。
H30-9	9	276	地震など怖い
H30-9	11	278	土石流の大きさが思ったより大きかった。
H30-9	16	283	土石流の勢いにおどろいた。
H30-9	26	293	石のぬめり、と流れ
H30-9	29	296	土石流が怖い。
H30-9	30	297	いつあるかわからないけど災害対策や避難する場所は家族できめとく琴が大事だと思います。裏山があるので大きな災害にならない事を祈っています。
H30-9	32	299	土石流のこわさを感じました。
H30-9	34	301	子どもだけで遊んではいけないので、子どもへの教育に気をつけています。
H30-9	35	302	子どもたちに勉強になりました。ありがとうございました！
H30-9	36	303	災害の大きさにびっくりしました。
H30-9	37	304	鉄砲水
H30-9	40	307	学校訪問
H30-9	43	310	名張の川を有効に使って遊んだりできたらいいです。
H30-10	3	313	いろんな気があること。
H30-10	5	315	スタッフが多く、安心して登山ができました。ありがとうございました。
H30-10	6	316	日本にこんな所があるんやなあと思いました。
H30-10	7	317	木津川の源流の一つが、この国見山や住塚山であることを実感しました。
H30-10	8	318	いつまでも自然のままであってほしい。
H30-10	9	319	源流が小さいこと。
H30-10	11	321	大事にまもっていきたい。水質をきれいにと願う。
H30-10	12	322	川の最初がどうなって「川」になるのか気になる。
H30-10	14	324	川の一番最初が源流ということを知った。
H30-10	15	325	水はどこがいちばんきれいなのかしらべてみたい。
H30-10	16	326	川を汚さないようにしたいと思っています。台風などの被害では毎回ヒヤヒヤさせられますが、川がある景色は大好きです。
H30-10	17	327	自分たちの生活が川の美しさに直結すると思っています。普段の生活で洗剤の使用など少しずつ考えて暮らしています。子どもたちにつなげていければ…。
H30-10	18	328	きれいな川で魚とあそんだ経験は将来きれいな川を残そうと思ってくれるのでは、と思って川遊びをひんぱんにさせています。
H30-12	7	335	土砂崩れの画像
H30-12	15	343	防災グッズ、参考になりました。
H30-12	21	349	危険な時があるのを知りました。
H30-11	1	350	排水樋門がはやくしまらないとってびっくりしました。
H30-11	2	351	石を船ではこぼうとして、船がしずんで残念石になってしまったときいてびっくりした。
H30-11	3	352	上野遊水地が日本で10位だということがびっくりした。

活動No	回答No	通しNo.	河川レンジャーに期待すること
H30-1	2	2	山道にゴミがあり、登山中拾っている。水質を守ることにつながるかも。
H30-1	3	3	木津川の源流を实际歩いてみて、河川を身近に感じることができるようになりました。このようなイベントを今後も継続して欲しいと思います。
H30-2	4	12	今後の活動に期待します。
H30-2	22	30	川下りのイベントを期待します！！
H30-2	24	32	子どもたちに貴重な体験をさせて頂きありがとうございます。
H30-4-1	1	34	いつも楽しくさせて頂いています。
H30-4-1	5	38	さかなつりをしてほしい。
H30-4-1	8	41	魚つりの開催
H30-4-1	16	49	カヤックにもっと乗りたい。
H30-4-1	17	50	魚つり、キャンプ
H30-4-1	20	53	つりを活動に追加してほしい。
H30-4-1	27	60	つぎはなにをするのかが知りたいです。
H30-4-1	28	61	つぎなにをやるのか、かんがえておいてください。
H30-4-1	29	62	ない。これでじゅうぶん。
H30-4-1	31	64	もっとたくさんさんの活動をしてほしい。
H30-4-1	33	66	カヌー体験、準備など手間がかかる中、貴重な体験させて頂きありがとうございます。またやりたいです。
H30-4-2	7	75	いろんなことをおしえてほしい。
H30-4-2	10	78	今後も川の危険性の周知と、楽しさを広げて頂ければと思います。
H30-4-2	11	79	魚つりもしたいです。川の観察をしたいです。
H30-4-2	12	80	カレーおいしかったです。
H30-4-2	14	82	自然の中で遊ぶ機会を増やしてほしい。
H30-4-2	15	83	もっと木津川をきれいにしてほしい。
H30-4-2	16	84	これからの活動を宜しくお願いします。
H30-4-2	17	85	来年も来たいので、またやってほしい。
H30-4-2	22	90	川をきれいにしてほしい。
H30-4-2	23	91	色々な体験をさせて頂き貴重な時間をすごせました。ありがとうございます。
H30-4-2	29	97	今後もカヌー体験をやってほしい。川下りも。
H30-4-2	30	98	本当にお世話になりました。ありがとうございます！
H30-3	15	114	たすけてもらいたい。
H30-3	19	118	ぼくがおぼれたときにたすけてほしいです。
H30-3	28	127	川にながされたらたすけてほしい。
H30-3	33	132	今日はありがとうございました。
H30-3	36	135	ありがとうございました。
H30-3	37	136	カヌー体験をしたいです。
H30-3	38	137	水生生物調査をしてほしいです。
H30-3	40	139	ありがとうございました。
H30-3	42	141	ありがとうございました。
H30-3	45	144	楽しかったです。ありがとうございました。
H30-3	46	145	また体験隊で川下りをしてほしい。
H30-3	47	146	ほかのうきかたをおしえてほしい。
H30-3	65	164	プールサッカー
H30-3	66	165	もっと遊びのようそをふやしてほしい。
H30-3	67	166	つりをしたいです。
H30-3	68	167	もっといろんな人におしえるべきだと思う。
H30-3	69	168	もっと活動をふやしてほしい。
H30-3	70	169	プールでつり！！
H30-3	71	170	つり
H30-3	72	171	水中サッカー
H30-3	73	172	つりをしたい。
H30-3	74	173	つりがしたい。
H30-3	76	175	つり
H30-3	77	176	自然を守ってほしい。
H30-3	78	177	プールサッカー
H30-3	80	179	たくさんの人におしえて、水害事故(死亡)をなくしてってください。
H30-3	81	180	人をたすける
H30-3	84	183	水害事故をもっとへらして欲しいと思いました。
H30-3	89	188	カヌー体験
H30-3	98	197	いろんな人たすけて！
H30-7	4	218	さかなつりをしてほしい。
H30-7	6	220	今後も継続的な活動を期待します。
H30-7	12	226	河川についての宣伝をがんばってください。
H30-7	13	227	子ども自身ができる、川での事故防止方法や対処法など。
H30-7	17	231	学校等へ出張学習会があれば、もっといろんな子どもが自然にふれ知ることができると思います。

活動No	回答No	通しNo.	感想・意見
H30-1	7	7	植物に対する知識が増えました。
H30-2	23	31	サンショウウオやメダカについて知識が増えました。
H30-4-1	10	43	・カヌー体験までさせて頂きありがとうございます。 ・昼食カレー、おいしかったです。
H30-4-1	18	51	とてもたのしかったです。
H30-4-1	19	52	たのしかったです。
H30-4-1	23	56	暑い中ありがとうございます。
H30-4-1	32	65	カヌー初めてやって、楽しかった！
H30-4-2	15	83	勉強になったり運動とてもよかったからもっと多くの人に魅力してほしいです。
H30-4-2	16	84	初めて参加させていただきありがとうございます。子どもと2人、1日良い時間を過ごさせていただきました。又、宜しく願います。
H30-4-2	19	87	カヌー体験参加者枠をもっと増やしてほしいです。
H30-4-2	27	95	カヌーはむずかしかったけど、楽しかった。
H30-4-2	29	97	カヌー体験が楽しかった。ぶつかったりしてむずかしかったけどやり方がわかったのでよかった。
H30-3	15	114	きょうはありがとうございました。おかげで家族全員おぼえて、川に入っても大丈夫がわからないけど、多分大丈夫だと思います。今日はほんとうにありがとうございました。またお願いします。最初入ったら重かったです。川でおぼれても、その方法を使ったらおぼれないと思います。きょうはほんとうにありがとうございました。
H30-3	16	115	服を着てやったら重くなってわかってよかった。今日はありがとうございました。
H30-3	17	116	きょうはありがとうございました。ペットボトルを持ったら浮かぶよ、とおしえてくれてありがとうございます。
H30-3	18	117	今日服を着てプールに入ったら、いつもより重かったし、うけたからすごいと思いました。
H30-3	19	118	今日はありがとうございました。すごく重かったです。
H30-3	20	119	今日はありがとうございました。川のことも知れて嬉しかったです。服が浮き輪代わりになるとりました。またやりたいです。
H30-3	22	121	ありがとうございました。
H30-3	23	122	ペットボトル浮きがむずかしかったけど、たのしかったです。
H30-3	24	123	今日は1じかん、たのしかったです。服を着たら重くなってわかりました。また来てほしいです。たのしくて、毎日プールのじかんがほしいです。
H30-3	25	124	服のままとびこんだらあかんっておしえてくれてありがとう。
H30-3	26	125	今日はありがとうございました。おもしろかったです。
H30-3	27	126	着衣水泳がたのしかった。服を着てしたら重かった。また着衣水泳をしたいです。服を着たら歩きやすかった。今日はありがとうございました。
H30-3	28	127	着衣水泳で服を着てはいたら重かった。西さんやさしかったです。みんなにやさしかったです。
H30-3	29	128	勉強させてもらいありがとうございました。
H30-3	30	129	ありがとうございました。服を着て初めて入ったのでドキドキしました。ペットボトルのおよぎ方がわかってうれしかったです。
H30-3	31	130	今日はありがとうございました。着衣水泳をして服を着たまますときもちわるいし、重かったです。歩きにくかったです。
H30-3	32	131	ぺんきょうになりました。
H30-3	33	132	もつといういろいろなことをおしえてください。
H30-3	34	133	今日はありがとうございました。またおねがいします。楽しかったです。勉強になりました。
H30-3	35	134	ぺんきょうになりました。楽しかったです。またやってほしいです。
H30-3	36	135	また来年もよろしくおねがいします。楽しかったです。ぺんきょうになりました。またやってください。
H30-3	37	136	とても楽しかった。また来年もよろしくおねがいします。今日はありがとうございました。
H30-3	38	137	今日はありがとうございました。楽しかったです。
H30-3	39	138	また来年おねがいします。楽しかったです。
H30-3	40	139	ぺんきょうになりました。
H30-3	41	140	今日はありがとうございました。いろんなことを教えてもらってうれしかったです。うかぶのがちょっとむずかしかったけど、できてよかったです。
H30-3	42	141	楽しかったです。来年もよろしくおねがいします。
H30-3	43	142	つぎ、川に入るときは「ういてまつ」という。今日おしえてもらったことを思い出して気をつけて入ります。たのしかったです。またやってください。今日はいろいろおしえてくれてありがとうございました。
H30-3	44	143	きょうはありがとうございました。またやってね。たのしかった。また来年もよろしくおねがいします。
H30-3	45	144	来年もよろしくおねがいします。またいっぱいしたいです。楽しかったし、きてくれておしえてもらって、ありがとうございました。わざわざたいへんなことまでおしえてもらって勉強になりました。
H30-3	46	145	ペットボトルがういていたのがびっくりしました。
H30-3	47	146	うきかたを知らなかったから知れてよかったです。うきかたをおしえてくれてありがとうございました。来年もよろしくおねがいします。
H30-3	52	151	もつとながくけるようになってよかった。
H30-3	53	152	もし川でおぼれたら「ういて待つ」ということが分かってよかったと思いました。
H30-3	54	153	服をきていてもおよぎにくいということはなかった。うくことができた。きもちよかった。
H30-3	55	154	服とズボンがおもかった。
H30-3	56	155	うくことができた。
H30-3	57	156	ながく体がうけた。

活動No	回答No	通しNo.	感想・意見
H30-3	58	157	ペットボトルをもってういたらめっちゃういた。
H30-3	59	158	ペットボトルを使ってういたほうが楽だった。服を着て泳ぐと、水着の時よりつかれた。
H30-3	60	159	うけへんだけどすこしうまくなった。体がおもかった。
H30-3	61	160	ふくをきていたら体がおもくなって、とてもつかれました。
H30-3	63	162	ふくが重くなった。ペットボトルを使ったらうけた。
H30-3	64	163	つかれたけど楽しかった。
H30-3	65	164	はじめて服をきておよげよよかった。
H30-3	66	165	ペットボトルでうくのがおもしろかった。
H30-3	67	166	ペットボトルであんなにかぶことがまた思い出してよかったです。
H30-3	68	167	とてもとてもとてもたのしかった。
H30-3	69	168	とてもペットボトルを使った体験がたのしかったし勉強になった。
H30-3	70	169	川でおぼれたら、、、のことをもう一度思い出してよかったです。服がとってもおもくて、服をぬいだとき、すっごくかるかんじました。
H30-3	71	170	川や池はたのしいばしょ。服をきてやっておもかった。
H30-3	75	174	うくのがむりだった。暑かった。
H30-3	76	175	自由時間がほしかった。でも楽しかった。(ういたこととか、ペットボトルをなげたり)
H30-3	77	176	楽しかったです。
H30-3	78	177	とてもたのしかった。
H30-3	79	178	今年で終わりだけど、中学校でもいかしていきたい。
H30-3	80	179	私は水害事故は間近で見たことがありません。でもいざ自分とか友達とか、知らない人がそうやって困っていたり水にはまっていたりかしていた時は、たぶんパニックになってなにもできなかったと思うけど、何かはできるようになったと思います。事故で死亡をなくしていきたいです。ありがとございました。西さん、これからがんばってね！
H30-3	81	180	ぼくは川がこわいのがわかった。
H30-3	82	181	またやりたいです。
H30-3	83	182	楽しかったし学べた。
H30-3	84	183	ペットボトルでは予想よりうくことがわかった。
H30-3	85	184	ペットボトルがあると、簡単にうけるということが分かった。じたばたせず、顔を出して待つということが分かった。川ではあまりあそべないけど、あそぶときはちゃんと気をつけてあそぶようにします。
H30-3	86	185	勉強になりました。
H30-3	87	186	もしおぼれたりしたらどうするかが分かった。楽しかった。
H30-3	88	187	前はありがとございました。ペットボトルが空の状態より、中にちよつと水が入っていた方がとぶとわかりました。川が危ないとわかりました。
H30-3	89	188	楽しかったです。ペットボトルってすごいと思いました。
H30-3	90	189	川に行った時、救助の仕方がわかりました。ペットボトル、なわもないときにはどうしたらいいですか。私はめつたに川に行かないので、もし行った時になったらやりたいと思いました。もし川でおぼれている人がいたら、やってみます。
H30-3	91	190	これで海か川に行ってもペットボトルなどをもていけば大丈夫だと思った。海や川に気を付けたいと思った。
H30-3	93	192	服を着てプールに入ったら、服がすごく水をふくんで重かった。ペットボトルを持ってうくのは簡単だった。
H30-3	94	193	川が危ないと思った。楽しかった。
H30-3	97	196	楽しかった。でも川は危険と思った。
H30-3	98	197	ペットボトル予想より投げれなかった。
H30-3	99	198	楽しかった。時間が短かった。中学に入っても忘れないようにしたい。
H30-3	100	199	思ったより服を着ていておもかったけど楽しかった。
H30-講座①	3	202	すごく楽しかったし、つかまえるとうれしかった。名張川の水がややきれいということが分かって、そういう調べ方があるんだ、と思った。
H30-講座①	5	204	今年初めて参加させていただきましたが、子どもも大人も楽しく時間を過ごせました。来年はぜひ今年参加出来なかった川下りに参加したいと思います。
H30-講座①	6	205	身近な自然がどれくらいきれいなかが良くわかった。近所に住んでいても川にはあまり入ることがないので、知らないことがたくさんあることに気が付いてよかった。楽しめました。
H30-講座①	8	207	タガメがとれなかったのがざんねんだけど、いろんなことをまなべてよかったです。
H30-講座①	9	208	よしのぼりがとれたのしかった。
H30-講座①	10	209	自分が子どもの頃に比べ自然とふれ合う機会が少なくなりました。貴重な体験ができて良かったです。
H30-講座①	11	210	もつといっぱいやりたかったです。こんな生きものがあるってことが知れてうれしかったです。さんかして良かったと思います。どじょうのひげが10本あるって知れたからうれしかったです。
H30-講座①	12	211	前回参加した講座では手前の川だけの調査だったので、今日は源流と見比べることが出来ておもしろかったです。
H30-講座①	13	212	2回目の参加でした。前回とは違う生物が見れて楽しかったです。水生昆虫(成虫)のはかなさ、魚のひげの役割等、知識が増えました。ヘビトンボやヤゴ等育ててみて、成虫になる瞬間を見たりしました。
H30-講座①	14	213	生き物をとってその生き物のえさや、すむとことを知る会があれがいいと思う。もつといっぱいとりたかった。いろいろなことをしれた。
H30-講座①	15	214	もつといろいろなところにいきたかった。もつととりたかった。
H30-講座②	9	242	沢山の川の生物を見つけて、とても楽しい時間でした。トンボの種類によってヤゴの形も色々ありますが初めて知りました。
H30-10	7	317	有意義な一回となりました。河川レンジャーの皆様、本当にありがとうございました。
H30-10	14	324	たのしくべんきょうになった。
H30-10	15	325	たのしかったがもう少しかいたところに行きたいと思った。
H30-10	16	326	今回もすごく楽しかったです。なかなか覚えられませんが、勉強になりました。子どもたちの元気な活動を見てよかったです。

平成31年度 河川レンジャー年間活動計画(案)

平成31年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
H31-1	池田	忍者岳登山(柘植川源流探検)	平成31年5月19日(日) 8:00~15:30 (7.5時間)	忍者岳 (三重県伊賀市)	【活動目的】 忍者岳に柘植川源流があることを学ぶ。忍者岳に登り伊賀・甲賀忍者について学ぶ。忍者が修行したように参加者も修行する。尾根歩きの際の山からの眺望の素晴らしさを知る。植物を学び自然を含めた様々な事を学ぶ。源流でバックテストを使った水質調査を体験する。 【活動内容】 ・忍者岳の植物観察 ・柘植川源流で水質調査、下流と比較する ・忍者岳で忍者修行	【参加予定人数】 20名(小学校高学年以上)但し小学生は保護者同伴 【募集方法】 FACEBOOK チラシ	・スタッフ及び講師	1万円	
H31-2	西	名張川ホテル観賞会	平成31年 6月8日(土)or15日(日) 17:00~21:00 (4.0時間) ※5月下旬頃に落水路の環境整備も流域の関係団体と検討する	やなせ宿及び周辺 名張川	【活動目的】 名張川及びやなせ水路を飛び交うホテルを探す中で名張川の豊かな自然を再認識し、ホテルが棲む環境を知ることによって河川保護・自然保護を考える機会を提供する。またホテル再生に向けた生息環境の改善についても考える機会とする。 【活動内容】 ・ホテルの生態学習とホテル再生に向けた取り組み(カワニナの投入) ・名張川周辺(やなせ宿~宇流富志禰神社下周辺を予定)でのホテル散策 ※やなせ水路からの落水路の水質改善に向けた環境整備も考える。	【参加予定人数及び募集方法】 ※名張まちづくり協議会に募集は一任	・名張まちづくり協議会及びやなせ宿との連携	3万円	6月のやなせ祭りに合わせて実施する方向で日程調整を進めるが、ホテルの飛翔のタイミングを見て実施日は別途調整する。
H31-3	西	学校教育への参画① 着衣水泳体験学習	平成31年7月上旬 (計6.0時間) ※学年毎に1日もしくは2日に分けて実施	伊賀市立 依那古小学校 (予定)	【活動目的】 小学校での水泳の授業の中で着衣水泳の体験学習を提案し、着衣で泳ぐことの難しさを知ってもらい、子どもの水難事故防止の一環として学校教育に参画する。 【活動内容】 ・着衣水泳体験(水着での水泳、着衣での水泳の比較体験) ・ペットボトルでの浮遊体験 ・ライフジャケット着用での安全教育	【参加予定人数及び募集方法】 ※小学校に一任 1~6年生の見込み	・小学校との個別調整 ・指導、協力者別途調整	2万円	保護者(PTA)にも呼びかけ希望者の見学も調整する。 雨天で実施できない場合は夏休み前の全校集会で講座を実施する。 伊賀市内他校からの要請があれば、可能な範囲で対応する。
H31-4	西	川下り・カヌー体験 ※下流河川レンジャー、下流の活動団体との交流活動も兼ねる。	平成31年 7月20日(土)、21日(日) or 7月27日(土)、28日(日) 8:00~16:00 (各8.0時間) ※2日間の開催を計画	伊賀市依那古沖~ 市部地区 木津川河川敷	【活動目的】 参加者に川の中を実際に歩いてもらい、川底が滑る事や急に深さが変わる事、水の流れの強さを体験してもらい、その中からどうすれば安全に川と付き合えるのか、川を楽しむことが出来るかを学んでもらう。 また川遊びとしてカヌー体験・水生生物調査も行い、川と触れ合い、川の事や環境の事を考えるきっかけ作りを行う。 下流の木津川レンジャーや活動団体との交流事業としても計画し、上流の自然を体感してもらいながら子ども達の交流も図っていく。 【活動内容】 ・河川の川歩き体験(沖~市部の約1.5km、もしくは才良~沖の1.0km) ・カヌー他の川遊び体験 ・水生生物調査	【参加予定人数】 ・一般募集…一般は小学生と保護者を合わせて40名程度 ・過年度参加団体 ※各日80名程度を予定 【募集方法】 チラシ HP	・ライフジャケット借用 ・カヌー借用 ・テント、机借用 ・バス・トラック手配 ・協力スタッフ要請	30万円	下流の木津川河川レンジャーとの交流、及び京都市内、淀川管内の活動団体との交流は、受け入れ体制の問題もあり、源流体験・川下り体験の2つの活動で全体的に調整する。

平成31年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
H31-5	西	木津川源流体験 ※下流河川レンジャー、 下流の活動団体との交流 活動も兼ねる。	平成31年 7月27日(土)、28日(日) or 8月10日(土)、11日(日) 8:00~16:00 (各8.0時間) ※2日間の開催を計画	伊賀市奥馬野 ライトピア大山田 周辺	【活動目的】 源流の上流域でのシャワークライミング体験を行い、溪流での水の流れや沢登りの体験の中で川の恐さと楽しさを体験すると共に、溪流の自然に触れ自然の素晴らしさを体験する。 下流の木津川レンジャー他との交流事業として計画し、上流の自然を体感してもらいながら子ども達の交流も図っていく。 【活動内容】 ・源流シャワークライミング体験 (水量他の状況を見てトレッキング体験に変更あり) ・レンジャー活動交流会(活動発表等)	【参加予定人数】 ・一般募集…一般は小学生と保護者を合わせて40名程度 ・過年度参加団体 ※各日80名程度を予定 【募集方法】 チラシ HP	・ライフジャケット借用 ・ヘルメット借用 ・ライトピア大山田調整 ・交流会場所調整 ・協力スタッフ要請	30万円	同上
H31-6	池戸	ダム見学会での防災活動体験	平成31年8月上旬 10:00~12:00 (2.0時間) ※比奈知ダム見学会の 時期に合わせて実施	比奈知ダム管理所	【活動目的】 比奈知ダムで開催される施設見学会へ来られた方に、100円均一の用品で揃える非常持出袋の作り方の紹介と土石流などの映像を見てもらい自然災害の怖さを知ってもらおう。日頃から災害に備えて準備しておくことの大切さや、いざ災害が起こった時にどのようにすればよいかを学んでもらう。 【活動内容】 ・100均用品で揃える防災グッズ紹介 ・自然災害の映像を紹介(山崩れの怖さ、土石流の怖さ)	【参加予定人数】 一般募集なし 参加人数40名程度を予定 【募集方法】 チラシ HP	比奈知ダムとの調整	2万円	※事前申込は不要とし、当日イベントに来た方を対象とする
H31-7	西	名張川水生生物調査 (やなせ宿での 河川レンジャー活動紹介 と啓発展示含む)	平成31年 8月24日(土)or25日(日) 12:00~17:00 (5.0時間) 展示期間 平成31年8月1日(木) ~8月31日(土)	名張市旧細川邸やな せ宿 及び名張川河川敷 (展示はやなせ宿中 蔵ギャラリー)	【活動目的】 名張川の川に触れ、水生生物調査として川を覗いて自然に触れる中で、名張の自然の状態を知り、河川環境保護について考える機会を提供する。 合わせて水辺で注意することを説明し、安全な川遊びやダムの放水時の対応などを理解してもらおう機会とする。 やなせ宿の中蔵ギャラリーを利用して河川レンジャーの活動紹介や啓発展示を行い、河川と人とのつながりを考えてもらおう機会とする。 【活動内容】 ・水生生物調査(新町橋下でのガサガサ調査) ・環境学習(調査生物からの環境評価とバックテスト) ・川遊びとダムの放流に関する注意事項の教育 ・河川レンジャー活動紹介展示 ・河川保護、環境保護に関する啓発展示	【参加予定人数】 小学生と保護者を合わせて50名程度 【募集方法】 チラシ HP	・ライフジャケット借用 ・水生生物調査講師依頼 ・テント、机借用 ・開催場所(やなせ宿)調整 ・協力スタッフ要請 ・活動展示物準備 ・啓発展示物準備	8万円	やなせ宿のあゆ祭りとの共催を計画するが、漁業組合の「鮎バトル」の日程の関係で問題がある場合は、日程・開催場所を調整する。(宇陀川道の駅周辺、鷹原地区等) 啓発展示に関しては、木津川上流河川事務所、行政関係部署からも積極的な参画をお願いする。展示の紹介はやなせ宿広報で紹介を依頼
H31-8	西	学校教育への参画② 河川の流域学習	平成31年8~9月予定 13:00~17:00 (4.0時間)	伊賀市立 柘植中学校 (予定)	【活動目的】 河川と地域の関り、産業や生活、文化などについて総合的な流域学習について学校プログラムの中での参画対応する。 【活動内容】 ・柘植川源流見学 ・流域散策での観察と学習 ・川の歴史、過去の災害などの学習	【参加予定人数及び募集方法】 ※中学校に一任	・中学校との個別調整 ・指導、協力者別途調整	10万円	初めての計画であり具体的な内容については年度初めに学校と協議しながら進める

平成31年度河川レンジャー年間活動計画(案)

活動No	担当レンジャー	活動名(仮称)	実施予定日時	開催予定場所	活動目的 活動内容	参加予定人数 募集方法	必要な支援	概算費用	備考
H31-9	池田	三峰山登山(名張川源流探検)	平成31年9月8日(日) 9:30~15:30 (6.0時間)	三峰山 (奈良県御杖村)	<p>【活動目的】 秋の三峰山の素晴らしさを知る。三峰山は名張川の源流があることを知る。薬草植物・毒草を学ぶ。三峰山が修験の地であったことを学ぶ。忍者が修行した山なので参加者も山登り修行する。中央構造線を学ぶ。</p> <p>【活動内容】 ・名張川源流で水質調査 下流と比較する ・薬草植物・毒草の観察 ・三峰山で忍者修行</p>	<p>【参加予定人数】 20名(小学校低学年以上)但し小学生は保護者同伴</p> <p>【募集方法】 FACEBOOK チラシ</p>	・スタッフ及び講師	1万円	
H31-10	池田	鎧・兜岳縦走(青蓮寺川を山上より眺める登山)	平成31年10月27日(日) 9:00~15:30 (6.5時間)	鎧岳・兜岳 (奈良県曾爾村)	<p>【活動目的】 戦国武将を彷彿させる山名の鎧岳、兜岳で忍者修行を行い、木津川上流の青蓮寺川を山上より見下ろし川の蛇行等を観察し、二つの山の植物観察を行う。赤目四十八滝保勝会、伊賀薬剤師会、伊賀忍者研究会の協力をお願いし、とりわけ小学生に参加をうながし川を含む自然を学んでもらう。</p> <p>【活動内容】 ・青蓮寺川を山頂から観察 ・鎧岳・兜岳の植物観察 ・鎧岳・兜岳で忍者修行</p>	<p>【参加予定人数】 20名(小学生低学年以上)但し小学生は保護者同伴</p> <p>【募集方法】 FACEBOOK チラシ</p>	・スタッフ及び講師	2万円	
H31-11	西	学校教育への参画③ 上野遊水地学習	平成31年11~12月予定 10:00~12:30 (2.5時間)	伊賀市立 新居小学校 (予定)	<p>【活動目的】 総合的な学習の時間及び理科の時間の中で学習する上野遊水地と河川に関する学習に参画する形で、遊水地他の見学会を開催し伊賀市における遊水地の役割や、人と川のつながりについて学んでもらう。</p> <p>【活動内容】 ・上野遊水地集中管理センターの見学 ・新居遊水地他の実地見学 ・川の歴史、過去の災害などの学習</p>	<p>【参加予定人数及び募集方法】 ※小学校に一任</p>	・小学校との個別調整 ・指導、協力者別途調整	10万円	センターへの移動手段や発生する経費については別途協議する。 伊賀市内他校からの要請があれば、可能な範囲で対応する。
	西 池田 池戸	学校教育プログラムへの組み込み	未定	名張市・伊賀市内					※伊賀市・名張市小学校へ教育プログラムへの組み込みPRを継続 学校より依頼があれば、要望に応じた内容で学習会を実施
	西 池田 池戸	自治体等が開催する行事との連携	未定	名張市・伊賀市内					

平成31年度 実施スケジュール(案)

平成31年度 木津川上流管内河川レンジャー 実施スケジュール(案)

年月	運営内容	現河川レンジャー(3名)	H31年度新規河川レンジャー
2019年	3月 2019.3.5(火) 平成30年度 レンジャー会議 ●河川レンジャー年間活動計画(H31年度)の決定	平成31年度 年間活動計画(案) 作成	
	4月	活動実施 (2020.3まで)	
	5月 2019.5月上旬 新規河川レンジャーの募集開始(~2019.9下旬まで)		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月 2019.9下旬 新規河川レンジャーの募集締切		
	10月		
	11月 2019.11下旬 プレゼンテーション 平成31年度 推薦委員会 ●河川レンジャー予定者の決定(新規・再任)	活動報告	プレゼンテーション
	12月 2019.12中旬 河川レンジャーの任命(事務所長)	任命(再任)	任命
2020年	1月 2020.1下旬 河川レンジャー養成講座	講座受講 2020年度 年間活動計画(案) 作成	講座受講 2020年度 年間活動計画(案) 作成
	2月 2020.2下旬 平成31年度 レンジャー会議 ●河川レンジャー年間活動計画(2020年度)の決定	活動報告	
	3月	活動実施(2020.4~2021.3まで)	

運営要領(案)及び同細則(案)

木津川上流管内河川レンジャー
運営要領(案)及び同細則(案)

木津川上流管内河川レンジャー会議

運営要領(案)	細則(案)
<p>木津川上流管内河川レンジャー運営要領(案)</p> <p>目次</p> <p>第1章 総則(第1条-第4条)</p> <p>第2章 木津川上流管内河川レンジャー(第5条-第21条)</p> <p>第3章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会(第22条-第27条)</p> <p>第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議(第28条-第33条)</p> <p>第5章 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会(第34条-第40条)</p> <p>第6章 雑則(第41条・第42条)</p> <p>附則</p>	
<p>第1章 総則</p> <p>(趣旨)</p> <p>第1条 本運営要領(案)は、木津川上流管内河川レンジャー(以下「河川レンジャー」という。)活動の運営について定めるものである。</p>	
<p>(河川レンジャー活動を運営する組織)</p> <p>第2条 河川レンジャー活動を運営する組織は、次の各号に掲げる組織をもって構成する。</p> <p>(1) 木津川上流管内河川レンジャー懇談会(以下「懇談会」という。)</p> <p>(2) 木津川上流管内河川レンジャー会議(以下「レンジャー会議」という。)</p> <p>(3) 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会(以下「推薦委員会」という。)</p> <p>2 前項各号の組織は、木津川上流河川事務所長(以下「事務所長」という。)が設置する。</p>	
<p>(事務局)</p> <p>第3条 事務所長は、河川レンジャー活動及び前条第1項各号の組織を運営するために、木津川上流管内河川レンジャー事務局(以下「事務局」という。)を設置する。</p> <p>2 事務局は、木津川上流河川事務所管理課並びに事務所長が指定した者とする。</p>	
<p>(経費の負担)</p> <p>第4条 事務所長は、次の各号に掲げる経費等を実費負担する。</p> <p>(1) 河川レンジャーの活動に必要な経費及び備品の購入等費用</p>	<p>第1条 「河川レンジャーの活動に必要な経費及び備品等の購入等費用」とは、次の各号に掲げる費用とする。</p> <p>(1)河川レンジャーの報酬(交通費含む)</p> <p>(2)傷害保険等の加入費</p> <p>(3)備品購入費</p> <p>(4)その他事務所長が必要と認めた経費</p>

運営要領(案)	細則(案)
<p>(2) 懇談会、レンジャー会議、推薦委員会及び講座の開催運営費用</p>	<p>第2条 「懇談会、レンジャー会議、推薦委員会及び講座の開催運営費用」とは、次の各号に掲げる費用とする。</p> <p>(1) 資料作成費</p> <p>(2) 会議運営費</p> <p>(3) その他事務所長が必要と認めた経費</p>
<p>第2章 木津川上流管内河川レンジャー</p> <p>(河川レンジャーの構成)</p> <p>第5条 河川レンジャーは、個人をもって構成する。</p>	
<p>(河川レンジャーの役割)</p> <p>第6条 河川レンジャーは、淀川水系河川整備計画で示している行政と住民等との連携や協働を必要とする事項を推進するため、行政と住民との間に立って、防災学習や水防活動等の防災・減災を推進する活動、河川にかかわる環境学習等の文化活動や動植物の保全等の活動を実施するとともに、比較的穏便で危険を伴わない範囲における河川管理上の役割を担い、河川と地域との良好な関係を構築することを役割とする。</p>	
<p>(河川レンジャーの活動内容)</p> <p>第7条 河川レンジャーは、次の各号に掲げる活動を行うものとする。</p> <p>(1) 防災・減災、救援・救難の推進を図る活動 自分で守る・皆で守る・地域で守る取り組みの促進</p> <p>(2) 河川の環境保全を図る活動</p> <p style="margin-left: 2em;">イ 河川環境保全・再生の普及・啓発・学習・住民参加の促進</p> <p style="margin-left: 2em;">ロ 河川環境のモニタリング</p> <p style="margin-left: 2em;">ハ 水質改善のための啓発活動</p> <p>(3) 河川の適正な利用の推進を図る活動 河川環境の保全・再生の普及・啓発・学習</p> <p>(4) 節水意識の普及・啓発活動</p> <p>(5) 日常的な河川管理活動 河川管理についての理解・普及・啓発・学習・住民参加促進</p> <p>(6) 河川にかかわる歴史・文化の普及・啓発活動</p> <p>(7) 河川行政と地域・住民・住民団体のコーディネートを図る活動</p> <p>(8) 川づくり・まちづくりへの参画・支援活動</p> <p>(9) 木津川上流に関心を持ち愛護する人材を育成する活動</p> <p>(10) 河川レンジャー活動に関するニュースの発行等の情報の発信</p> <p>2 河川レンジャーは、活動を通して前項に規定する活動のほか、河川レンジャーの人材発掘や河川レンジャーとしてふさわしい活動をレンジャー会議に提案することができるものとする。</p>	

運営要領(案)	細則(案)
<p>3 河川レンジャーは、河川レンジャーとしての活動中において、宗教活動、政治活動及び営利活動並びにこれら行為と紛らわしい行為を行ってはならない。</p>	
<p>(河川レンジャーの活動範囲及び活動拠点)</p> <p>第8条 河川レンジャーの活動範囲は、木津川上流域とする。</p> <p>2 河川レンジャーの活動拠点は、伊賀上野出張所構内にある上野遊水地集中管理センター資料室内に置く。</p>	<p>第3条 河川レンジャーは、上野遊水地集中管理センター資料室の使用にあたり、使用申請書を事務局に提出しなければならない。</p>
<p>(河川レンジャーの定員)</p> <p>第9条 河川レンジャーの定員は、若干名とする。</p>	
<p>(河川レンジャーの任期)</p> <p>第10条 河川レンジャーの任期は、任命された日から当該年度の3月31日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>2 再任期間は再任された日から当該年度の3月31日までとする。</p>	<p>第4条 事務局は、任命された河川レンジャーに対し、委嘱状を発行する。</p>
<p>(河川レンジャーの応募要件)</p> <p>第11条 河川レンジャー応募者は、次の各号に掲げる要件を満たしていなければならない。</p> <p>(1) 木津川上流域で活動できる満18歳以上の者であること。</p> <p>(2) 地域固有の情報や知識に興味や関心があること。</p> <p>(3) 有能な河川レンジャーになれるよう日々熱意を持ち、自己研鑽や研修を惜しまないこと。</p> <p>(4) 公共施設の不正使用等の法令に違反する行為を行っていないこと。</p> <p>(5) 心身ともに健全で河川レンジャーとして活動できること。</p> <p>(6) 本運営要領(案)を遵守できること。</p> <p>2 河川レンジャー応募者は、前項各号に規定する要件を満たしているほか、次の各号に掲げる知識、経験及び資格等を有していることが望ましい。</p> <p>(1) 解説、通訳、啓発に関する技術(インタープリテーション技術)</p> <p>(2) コーディネートに関する知識と技術</p> <p>(3) 緊急時対応に関する知識</p> <p>(4) 危険予知及び回避などの安全確保や、安全教育に関する知識</p> <p>(5) 環境保全やまちづくりなどの豊富な市民活動の経験</p> <p>(6) 地域のスポーツ活動指導や青少年育成などの豊富な経験</p> <p>(7) 郷土史への精通</p> <p>(8) 川や水に関する豊富な知識や実務経験</p>	<p>第5条 事務局は、河川レンジャー応募者に対し、居住地、勤務地および在学地ならびに資格証明等に必要な書類の提出を求めることができるものとする。</p>

運営要領(案)	細則(案)
<p>(9) 川の指導者(初・中・上級)としての経験</p> <p>(10) 自然観察指導員の資格</p> <p>(11) 救急・救命法受講の経験</p>	
<p>(河川レンジャー予定者の選考及び推薦)</p> <p>第12条 推薦委員会は、河川レンジャー応募者並びに再任を希望する河川レンジャー(以下、「再任希望者」という。)の中から河川レンジャーとしてふさわしい者(以下「河川レンジャー予定者」という。)を選考し、事務所に推薦する。</p> <p>2 河川レンジャー応募者は、推薦委員会において河川レンジャーとして行いたい活動の発表(プレゼンテーション)を行わなければならない。</p> <p>3 再任希望者は、推薦委員会において当該年度に実施した活動の報告等を行わなければならない。</p>	
<p>(河川レンジャーの任命)</p> <p>第13条 事務所長は、前条第1項の推薦を受けたときは、河川レンジャー予定者を河川レンジャーとして任命できるものとする。</p>	
<p>(河川レンジャーの解任及び辞任)</p> <p>第14条 推薦委員会は、河川レンジャーが次の各号に掲げる内容のいずれかに該当するときは、当該河川レンジャーを解任するための提案を事務所長に対して行うことができるものとする。</p> <p>(1) 活動の意志がないと認められるとき</p> <p>(2) 心身故障のため、活動の執行に堪えないと認められるとき</p> <p>(3) 公序良俗に反し、河川レンジャーとしてふさわしくない行為があると認められるとき</p> <p>(4) 活動中において宗教活動、政治活動、営利活動及びこれら行為と紛らわしい行為があると認められるとき</p> <p>(5) 公共施設の不正使用等の法令に違反する行為があると認められるとき</p> <p>(6) その他、本運営要領(案)に違反したと認められるとき</p> <p>2 事務所長は、前項の提案を受け、解任の理由が妥当であると認められるときは、河川レンジャーを解任する。</p> <p>3 推薦委員会は、河川レンジャーから辞任の申し出を受けたときは事務所長に報告し、事務所長は当該河川レンジャーの辞任を了承する。</p> <p>4 事務所長は、第2項の解任又は第3項の辞任の了承を行ったときは、レンジャー会議に報告する。</p>	<p>第6条 「活動の意志がない」とは、例えば「数ヶ月間、活動実績がない」等、運営要領(案)第15条第2項及び第3項に規定する年間活動計画に基づく活動の遂行が不可能と判断された場合とする。</p>

運営要領(案)	細則(案)
<p>5 推薦委員会は、第 1 項の提案を行うときは、事前に当該河川レンジャーに対して不服申し立てによる弁明の機会を与えなければならない。</p>	
<p>(年間活動計画の作成・提出・決定)</p> <p>第 15 条 河川レンジャーは、年度ごとの年間活動計画(案)を作成し、活動前年度中にレンジャー会議に提出しなければならない。</p> <p>2 レンジャー会議は、前項の年間活動計画(案)の内容を審議し、河川レンジャーの活動としてふさわしいと認められるときは、当該案を年間活動計画として事務所に報告する。</p> <p>3 河川レンジャーは、前項の年間活動計画を変更できるものとする。ただし、変更が軽微な場合は事務局の承諾によるものとし、著しい変更の場合はレンジャー会議の承諾を得なければならない。</p>	
<p>(活動報告)</p> <p>第 16 条 河川レンジャーは、活動日誌を事務局に提出するとともに、活動の内容、経過及び結果等をレンジャー会議において報告しなければならない。</p>	<p>第 7 条 活動日誌の種類は、活動日誌(計画)、活動日誌(報告)、活動日誌(レポート)とする。</p> <p>2 活動日誌(計画)は、運営要領(案)第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動の具体的な計画について、活動 2 週間前までに事務局へ提出し、承諾を得なければならない。</p> <p>3 活動日誌(報告)は、活動日誌(計画)に基づき実施された活動について、活動翌月 10 日までに事務局に提出し、承諾を得なければならない。</p> <p>4 活動日誌(レポート)は、河川に関する日常的な発見や異常等について記録し、事務局に提出するものとする。</p>
<p>(河川レンジャーの報酬等)</p> <p>第 17 条 河川レンジャーの報酬は月払いとし、河川レンジャーとしてふさわしい活動内容に対して支給するものとする。</p> <p>2 河川レンジャーの報酬月額は、別に定める細則の規定によるものとする。ただし、活動内容に応じて報酬月額の増減を行う場合がある。</p>	<p>第 8 条 事務局は、細則第 7 条第 3 項に規定する活動日誌(報告)により、報酬の支給の可否を決定する。</p> <p>2 報酬は活動全体を包括して月払いとし、月遅れ支給とする。</p> <p>第 9 条 報酬月額は、河川レンジャーを国土交通省が定める「技師 C=行政職(-)4~5 級相当(係長相当)」と位置付け、「設計業務委託等技術者単価」を基に、月 4 日間 1 日 4 時間を基本とする。</p>

運営要領(案)	細則(案)
<p>3 交通費等は、細則の規定によるものとする。</p> <p>4 河川レンジャーとしての活動が月間中にない場合は、報酬を支給しない。</p> <p>5 河川レンジャーは、第 11 条に規定する応募要件に関して虚偽の申告が認められるとき又は第 14 条第 1 項第 3 号から第 6 号までに規定する解任事項が認められるときは、その行為のあった月まで遡り、報酬を全額返却しなければならない。</p>	<p>2 活動時間に0.5時間未満の端数を生じた場合は切り捨てるものとし、報酬月額は予算の制約上、適宜見直せるものとする。</p> <p>第 10 条 交通費等は、国土交通省「設計業務等標準積算基準書(参考資料)」に準ずるものとする。</p> <p>2 積算上の基地は、伊賀もしくは名張市役所とし、木津川上流管内以外で行動する場合は、事前に事務局の承諾を得なければならない。ただし、上記によりがたい場合は、事務局と協議のうえ決定するものとする。</p>
<p>(経費及び報酬等の支払い)</p> <p>第 18 条 第 4 条第 1 項に規定する経費、前条第 2 項に規定する報酬及び前条第 3 項に規定する交通費等は、事務局が河川レンジャーに支払うものとする。</p> <p>2 河川レンジャーは、前項の支払いに当たっては、事務局が指定する様式に必要な事項を記載し、事務局に請求しなければならない。</p>	<p>第 11 条 事務局は、請求内容の妥当性を確認し、報酬及び交通費等を支払うものとする。</p>
<p>(保険の加入)</p> <p>第 19 条 河川レンジャーは、河川レンジャーとしての活動並びに第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動を行うに当たっては、事前に、本人及び当該活動参加者を対象とした傷害保険等に加入しなければならない。</p> <p>2 前項の傷害保険等への加入手続きは、事務局が行うものとする。</p>	
<p>(事故の責任)</p> <p>第 20 条 河川レンジャーが、河川レンジャーとしての活動並びに第 15 条第 2 項及び第 3 項に規定する年間活動計画に基づく活動中に起こした第三者及び本人に対する事故の責任は、法律上適正な責任の範囲内で事務局が負うものとする。</p>	
<p>(河川レンジャーへの支援)</p> <p>第 21 条 事務所長は、河川レンジャーの活動範囲や機会の拡大、活動に必要な物的及び人的支援、資質向上のための講習等の参加支援、民間交流</p>	

運営要領(案)	細則(案)
の拡大、施設の利用等、河川レンジャーを支援する。	
<p>第3章 木津川上流管内河川レンジャー懇談会</p> <p>(懇談会の役割)</p> <p>第22条 懇談会は、河川レンジャー活動のよりよい運営のために、制度、運営計画、支援方策、河川レンジャーのあり方及び役割等について、指導・助言を行うことを役割とする。</p>	
<p>(懇談会の構成)</p> <p>第23条 懇談会は、次の各号の会員をもって構成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 学識経験者及び見識者 若干名 (2) レンジャー会議座長 (3) 三重県 伊賀建設事務所長 (4) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所長 (5) 伊賀市 建設部長 (6) 名張市 都市整備部長 (7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長 	
<p>(懇談会の組織)</p> <p>第24条 懇談会の会員の委嘱は、前条第2項各号の会員に対して、事務局が行うものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 会員の任期は、委嘱された日から当該年度の3月31日までとする。ただし、再任は妨げない。 3 補欠のため又は増員によって委嘱する会員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。 4 懇談会に会務を総務する会長を置き、会員の互選によりこれを定める。 5 懇談会に副会長を置き、会長の指名によりこれを定める。 	<p>第12条 事務局は、各会員に対し、委嘱状を発行する。</p>
<p>(懇談会の運営)</p> <p>第25条 懇談会は、必要に応じて開催する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 懇談会は、会員総数の過半数の出席をもって成立し、出席会員の過半数をもって議決する。 3 会長に事故があるときは、副会長がその職務を代行する。 4 第23条第2項第1号を除く会員については、懇談会への代理出席を認めるものとする。 	
<p>(懇談会の情報公開)</p> <p>第26条 懇談会は、原則として、公開で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 事務所長は、懇談会を開催するに当たっては、事前に木津川上流河川事務所のホームページ等に開催の案内を掲示するものとし、懇談会の開催後には、先のホームページに議事要旨を掲載する。 	
<p>(懇談会の開催)</p> <p>第27条 懇談会の開催は、会長からの提案を受けて、事務所長が招集する。</p>	

運営要領(案)	細則(案)
<p>2 事務局は、原則として、懇談会を開催する日の2週間前までに、各会員に対し、開催日時、開催場所及び議事内容を記載した懇談会開催の通知をしなければならない。</p> <p>3 事務局は、原則として、懇談会資料を懇談会の開催日までに、各会員に対し、送付しなければならない。</p>	
<p>第4章 木津川上流管内河川レンジャー会議 (レンジャー会議の役割)</p> <p>第28条 レンジャー会議は、河川レンジャー活動を主体的に運営する機関として、次の各号に掲げる事項を討議する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 河川レンジャーの年間活動計画及び運営計画の決定 (2) 河川レンジャーの活動報告及び運営報告 (3) 河川レンジャーのあり方及び役割 (4) 支援方策及び地域連携方策 (5) 河川レンジャーの知識、技能及び能力の向上に資する取り組み (6) 円滑な運営に資する仕組みや制度 (7) 運営要領(案)等の各種基準の制定及び改正提案 (8) 懇談会への報告事項 	<p>第13条 懇談会への報告は、各会員に対して事務局より書面で行う。</p>
<p>(レンジャー会議の構成)</p> <p>第29条 レンジャー会議は、次の各号の委員をもって構成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 河川レンジャー 全員 (2) 三重県 伊賀建設事務所 事業推進室 流域課長 (3) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 管理課長 (4) 伊賀市 建設部 企画管理課長 (5) 名張市 都市整備部 道路河川室長 (6) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 管理課長 (7) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 伊賀上野出張所長 (8) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所 名張川出張所長 (9) その他必要に応じて 若干名 	
<p>(レンジャー会議の組織)</p> <p>第30条 レンジャー会議の委員の委嘱は、前条第1項各号の委員に対して、事務局が行うものとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2 委員の任期は、委嘱された日から当該年度の3月31日までとする。ただし、再任は妨げない。 3 補欠のため又は増員によって委嘱する委員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。 	<p>第14条 事務局は、各委員に対し、委嘱状を発行する。</p>

運営要領(案)	細則(案)
<p>4 レンジャー会議に会務を総務する議長を置き、委員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 レンジャー会議の議事進行のため、河川レンジャーの中から座長を選任できるものとし、委員の互選によりこれを定める。</p>	
<p>(レンジャー会議の運営)</p> <p>第31条 レンジャー会議は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 レンジャー会議は、委員総数の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 議長に事故があるときは、議長があらかじめ指名する者がその職務を代行する。</p> <p>4 第29条第1項第1号及び第9号を除く委員については、レンジャー会議への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 座長は、懇談会に出席するものとする。ただし、出席が困難なときは、座長があらかじめ指名する河川レンジャーが代理出席するものとする。</p> <p>6 議長並びに座長は、推薦委員会及び第37条第5項に規定する推薦委員会が設置する意見を聴取する場に出席するものとする。ただし、出席が困難なときは、議長並びに座長があらかじめ指名する委員が代理出席するものとする。</p> <p>7 座長は、必要があると認めるときは、レンジャー会議に関係者の出席を求め、討議に参考となる説明又は意見を聴くことができるものとする。</p>	
<p>(レンジャー会議の情報公開)</p> <p>第32条 レンジャー会議は、原則として、公開で行う。</p> <p>2 事務所長は、レンジャー会議を開催するに当たっては、事前に木津川上流河川事務所のホームページ等に開催の案内を掲示するものとし、レンジャー会議の開催後には、先のホームページに議事要旨を掲載する。</p>	
<p>(レンジャー会議の開催)</p> <p>第33条 レンジャー会議の開催は、議長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、レンジャー会議を開催する日の2週間前までに、各委員に対し、開催日時、開催場所及び議事内容を記載したレンジャー会議開催の通知をしなければならない。</p> <p>3 事務局は、原則として、レンジャー会議資料をレンジャー会議の開催日までに、各委員に対し、送付しなければならない。</p>	
<p>第5章 木津川上流管内河川レンジャー推薦委員会</p> <p>(推薦委員会の役割)</p> <p>第34条 推薦委員会は、第12条に規定する河川レンジャー予定者の選考及び推薦、第14条第1項に規定する河川レンジャーの解任に関する提案並びに第14条第3項に規定する河川レンジャーの辞任に関する報告を</p>	

運営要領(案)	細則(案)
<p>行うことを役割とする。</p> <p>2 河川レンジャー予定者の選考に当たっては、別に定める「木津川上流管内河川レンジャー審査要領(案)」(以下、「審査要領(案)」という。)に基づき、公平中立な立場で審査を行う。</p>	
<p>(推薦委員会の構成)</p> <p>第 35 条 推薦委員会は、委員及びオブザーバーをもって構成する。</p> <p>2 委員は次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 学識経験者及び見識者 若干名</p> <p>(2) 三重県 伊賀建設事務所 副所長</p> <p>(3) 独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所 副所長</p> <p>3 オブザーバーは次の各号のとおりとする。</p> <p>(1) 伊賀市 建設部 企画管理課長</p> <p>(2) 名張市 都市整備部 道路河川室長</p> <p>(3) 国土交通省近畿地方整備局 木津川上流河川事務所長</p> <p>(4) レンジャー会議議長</p>	
<p>(推薦委員会の組織)</p> <p>第 36 条 推薦委員会の委員の委嘱は、前条第 2 項各号の委員に対して、事務局が行うものとする。</p> <p>2 委員の任期は、委嘱された日から当該年度の 3 月 31 日までとする。ただし、再任は妨げない。</p> <p>3 補欠のため又は増員によって委嘱する委員の任期は、それぞれの前任者又は現任者の任期の残存期間とする。</p> <p>4 推薦委員会に会務を総務する委員長を置き、委員の互選によりこれを定める。</p> <p>5 推薦委員会に副委員長を置き、委員長の指名によりこれを定める。</p>	<p>第 15 条 事務局は、各委員に対し、委嘱状を発行する。</p>
<p>(推薦委員会の運営)</p> <p>第 37 条 推薦委員会は、必要に応じて開催する。</p> <p>2 推薦委員会は、委員総数の過半数の出席をもって成立し、出席委員の過半数をもって議決する。</p> <p>3 委員長に事故があるときは、副委員長がその職務を代行する。</p> <p>4 第 35 条第 2 項第 1 号を除く委員については、推薦委員会への代理出席を認めるものとする。</p> <p>5 推薦委員会は、審査のために参考となる意見を聴取する場を設置することができるものとする。</p>	
<p>(推薦委員会の情報公開及び守秘義務)</p> <p>第 38 条 推薦委員会は、非公開で行う。ただし、審査要領(案)に基づき、河川レンジャー応募者並びに再任希望者のプライバシーを害する恐れのある</p>	

運営要領(案)	細則(案)
<p>ある情報を除き、審査結果の要旨を木津川上流河川事務所ホームページ等で公開する。</p> <p>2 推薦委員会は、河川レンジャー応募者並びに再任希望者に対し、審査結果を文書で通知する。</p> <p>3 委員、オブザーバー及び事務局は、推薦委員会に関する情報について、守秘義務を負うものとする。</p> <p>4 前条第 5 項に規定する意見を聴取する場の公開は、推薦委員会において決定する。</p>	
<p>(推薦委員会にかかわる情報開示)</p> <p>第 39 条 推薦委員会の河川レンジャー予定者の選考に関する情報の開示を請求されたときは、「国土交通省所管分野における個人情報保護に関するガイドライン」に基づき、近畿地方整備局木津川上流河川事務所より開示する</p>	
<p>(推薦委員会の開催)</p> <p>第 40 条 推薦委員会の開催は、委員長が招集する。</p> <p>2 事務局は、原則として、推薦委員会を開催する日の 2 週間前までに、各委員に対し、開催日時及び開催場所を通知しなければならない。</p>	
<p>第 6 章 雑則</p> <p>(細則)</p> <p>第 41 条 事務所長は、本要領(案)に基づき、次の各号に掲げる細則等を定めることができるものとする。</p> <p>(1) 木津川上流管内河川レンジャー運営要領(案)細則</p> <p>(2) 木津川上流管内河川レンジャー審査要領(案)</p>	
<p>(運営要領(案)の改正)</p> <p>第 42 条 本運営要領(案)を改正するときは、レンジャー会議からの提案を受けて事務所長が行う。</p>	<p>(細則(案)の改正)</p> <p>第 16 条 この細則(案)を改正するときは、事務局が行う。</p> <p>(用語の意義)</p> <p>第 17 条 この運営要領(案)において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。</p> <p>(1) 公共施設 国、県、市の管理する施設をいう。</p> <p>(2) 川の指導者(初・中・上級) 「特定非営利活動法人川に学ぶ体験活動協議会で認定された者」等をいう。</p> <p>(3) 川づくり 例えば「本来の河川環境を活かす川づくり」等をいう。</p>

運営要領(案)	細則(案)
	(4)まちづくり 例えば「地域で育てて地域を育てる活動」等をいう。
<p>附則</p> <p>1. 本運営要領(案)は、平成 20 年 3 月 4 日から施行する。</p> <p>改正 平成 20 年 9 月 5 日 平成 21 年 7 月 8 日 平成 23 年 2 月 28 日 平成 23 年 8 月 22 日 平成 24 年 6 月 11 日 平成 25 年 7 月 31 日 平成 26 年 12 月 4 日 平成 28 年 12 月 5 日 平成 30 年 9 月 3 日</p>	<p>附則</p> <p>1. この細則(案)は、平成 21 年 7 月 17 日から施行する。</p> <p>改正 平成 23 年 2 月 28 日 平成 23 年 8 月 22 日 平成 25 年 7 月 31 日</p>